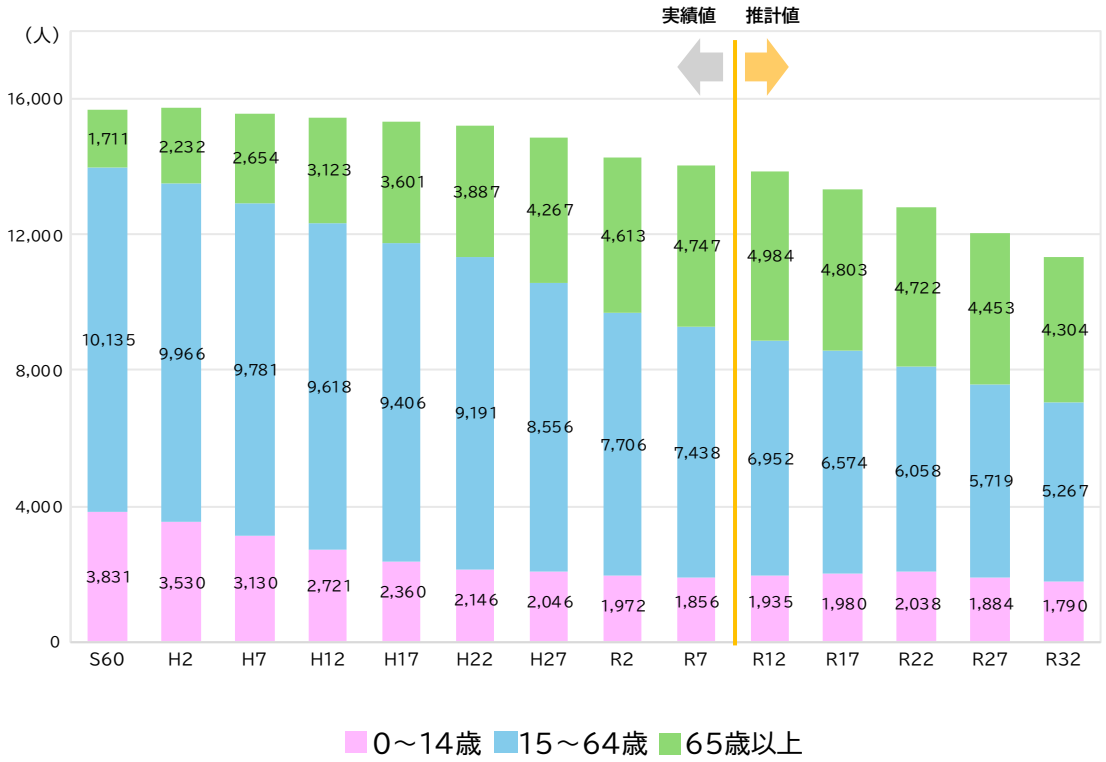
第２章　波佐見町の現況

１．人口

（１）行政区域内人口

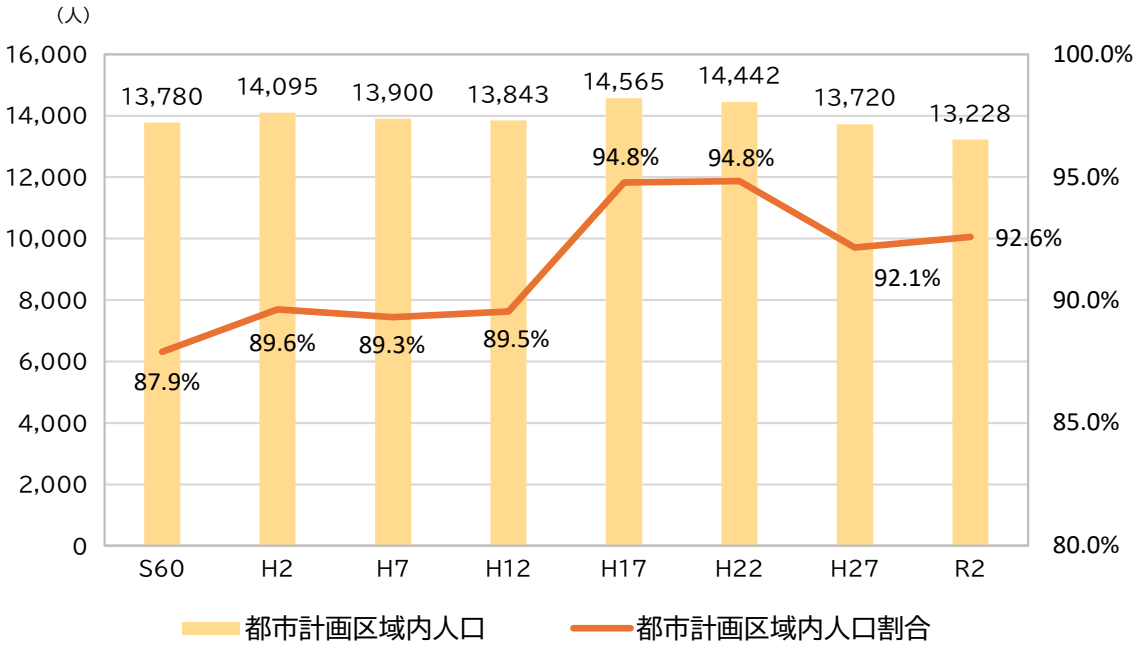
・平成２年をピークに人口減少傾向にあり、減少幅は徐々に拡大しています。
・令和 32 年時点で、ピーク時の約 70%にまで減少することが推測されます。
・年齢階級別にみると、高齢化率は昭和 60 年から令和７年までに約 20%増加しており、令和 32 年には令和７年から更に約４%増加することが推測されます。



■年齢階級別人口の推移
出典：＜実績値＞国勢調査（S60-R2）、住民基本台帳（R7）
＜推計値＞R7.6 月住民基本台帳を用いた推計値

（２）都市計画区域内人口

・都市計画区域内人口の町内全体に占める割合は各年約９割となっています。
・都市計画区域内の人口は、増減を繰り返しながら昭和 60 年から令和２年にかけて、約4，000人増加しています。

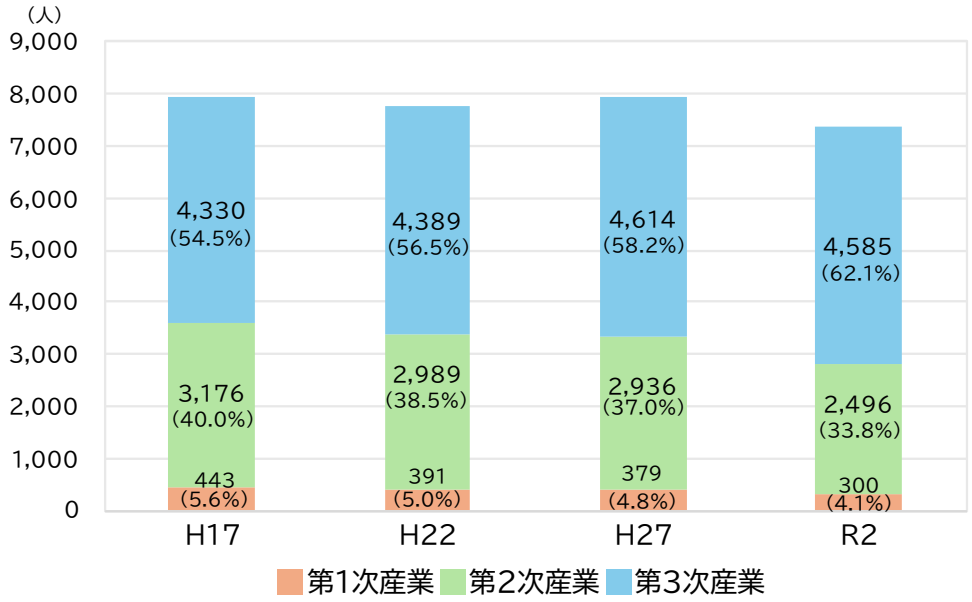


■都市計画区域内人口の推移

出典：＜実績値＞国勢調査（S60-R2）

（３）産業別人口

・第１次、２次産業人口は減少傾向にあり、第３次産業人口は平成 27 年まで増加、令和２年は若干減少傾向にあります。
・令和２年は近年で最も減少していますが、割合で見ると、第１次、第２次産業の減少に対して、第３次産業は増加しています。



■産業別人口の推移

出典：国勢調査

■産業分類従事者数

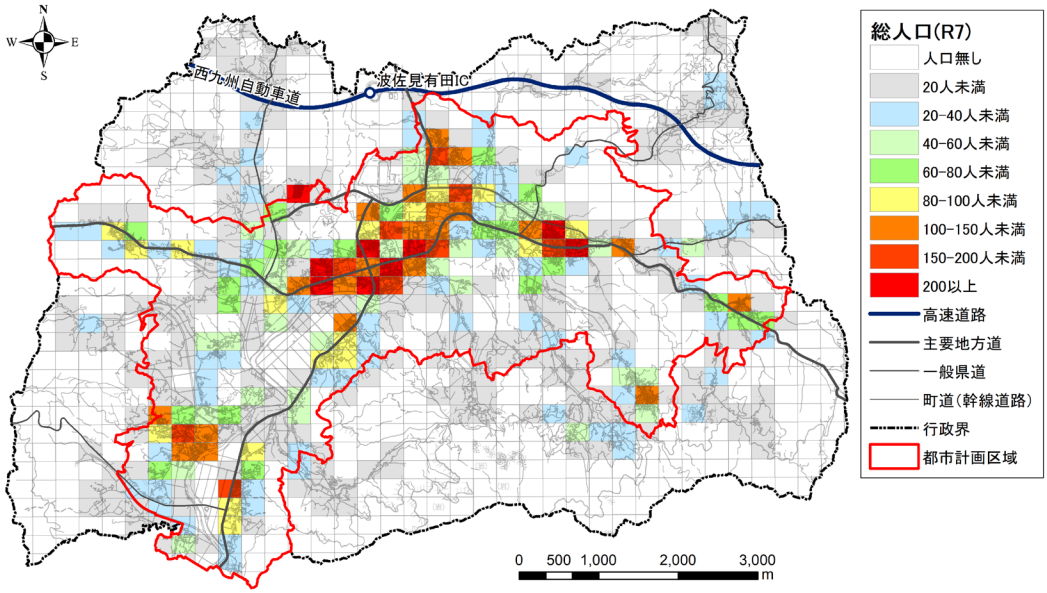
分類		H17		H22		H27		R2	
第１次産業就業者数	A 農業，林業	443（5.6%）	441	391（5.0%）	389	379（4.8%）	376	300（4.1%）	294
	うち農業		438		383		370		290
	B 漁業		2		2		3		6
第２次産業就業者数	C 鉱業，採石業，砂利採取業	3,176（40.0%）	4	2,989（38.5%）	1	2,936（37.0%）	1	2,496（33.8%）	2
	D 建設業		708		652		628		574
	E 製造業		2,464		2,336		2,307		1,920
第３次産業就業者数	F 電気・ガス・熱供給・水道業	4,343（54.5%）	20	4,389（56.5%）	17	4,614（58.2%）	20	4,585（62.1%）	16
	G 情報通信業		38		31		33		42
	H 運輸業，郵便業		283		321		315		339
	I 卸売業，小売業		1,592		1,381		1,343		1,308
	J 金融業，保険業		88		83		79		90
	K 不動産業，物品賃貸業		10		29		35		37
	L 学術研究，専門・技術サービス業		0		84		105		101
	M 宿泊業，飲食サービス業		302		338		382		362
	N 生活関連サービス業，娯楽業		0		266		232		230
	O 教育，学習支援業		191		223		228		258
	P 医療，福祉		764		1,010		1,203		1,207
	Q 複合サービス事業		134		82		96		81
	R サービス業（他に分類されないもの）		696		328		310		307
	S 公務（他に分類されるものを除く）		212		196		233		207

（※分類不能の産業を除く）

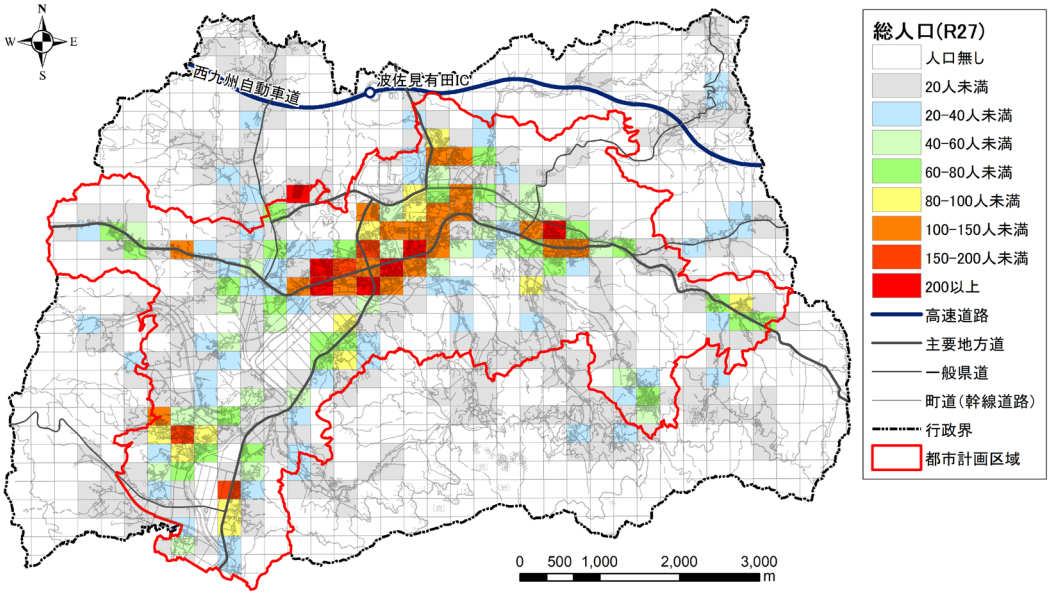
出典：国勢調査

（4）総人口の状況と見通し（住民基本台帳ベース、250m メッシュ）

・住民基本台帳を基にした総人口を見ると、町内全体として中央部が多く、縁辺部になるほど人口が少なくなっている傾向が見られます。
・令和 7 年には折敷瀬郷南部及び宿郷にかけて 100 人以上のメッシュが特に多くなっています。長野郷、村木郷の一部など 150 人以上のメッシュが見られる地域もあります。
・令和 27 年の総人口及び 20 年間の増減を示した図を見ると、多くの地域で人口が減少しています。
・中央部では、40 人以上減少している地域がある一方で、20 人以上増加している地域も見られます。

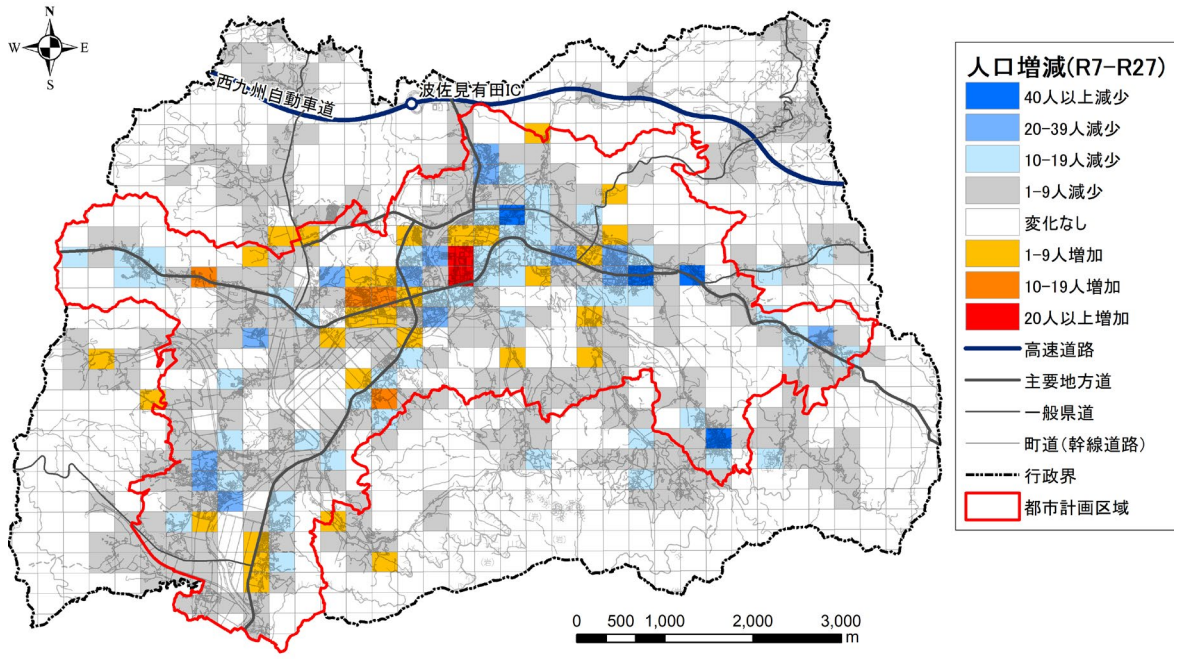


■総人口（住民基本台帳）令和 7 年　250m メッシュ



■総人口（住民基本台帳）令和 27 年　250m メッシュ

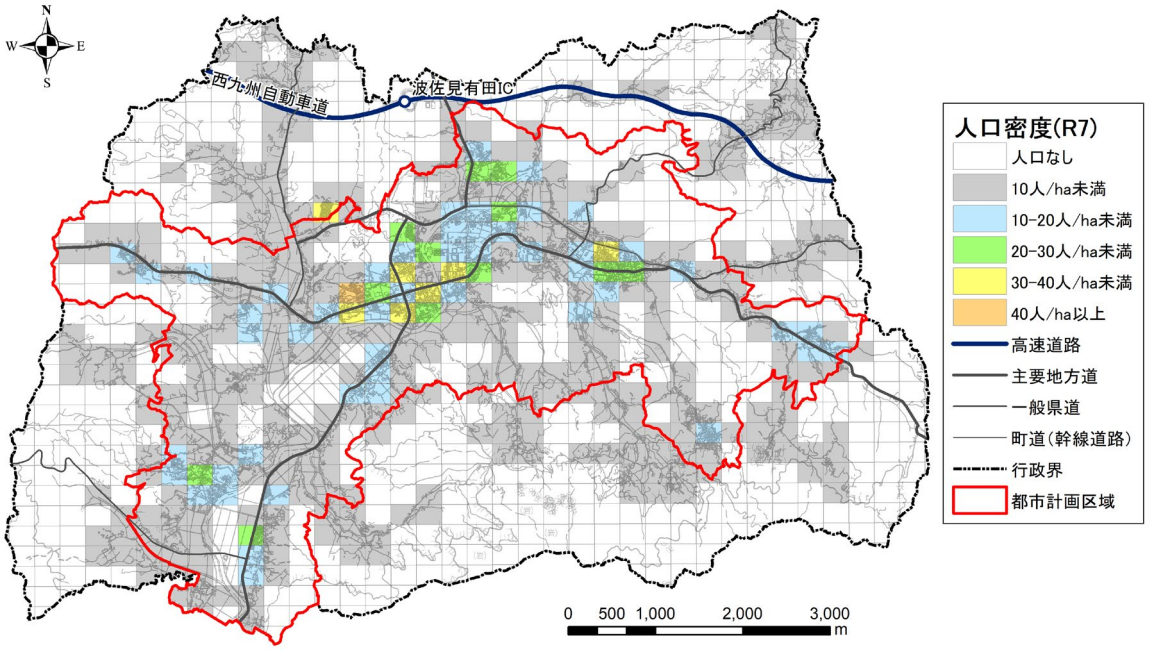
出典：住民基本台帳



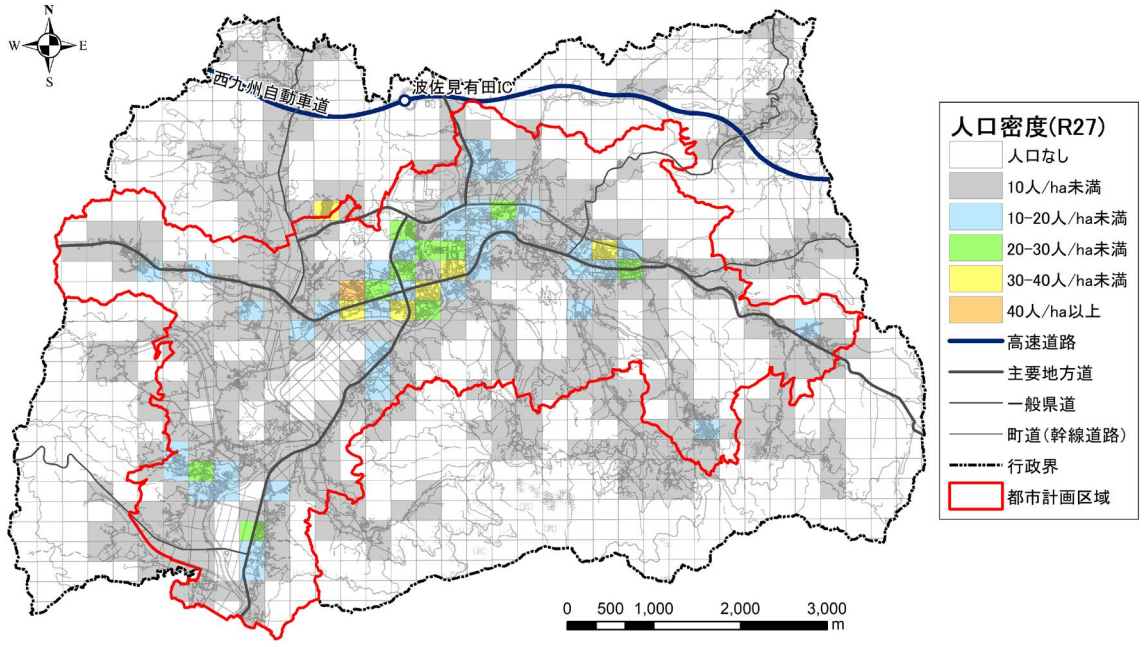
■人口増減(令和 7 年-令和 27 年) 250m メッシュ

出典:住民基本台帳

・令和 7 年の人口密度を見ると、町内全域では 10 人/ha 未満及び 10-20 人/ha 未満のメッシュが多く見られ、特に、中央部に 10 人/ha 以上のメッシュが多く見られます。
・役場周辺には 30 人/ha 以上のメッシュが複数見られます。



■人口密度(令和 7 年) 250m メッシュ

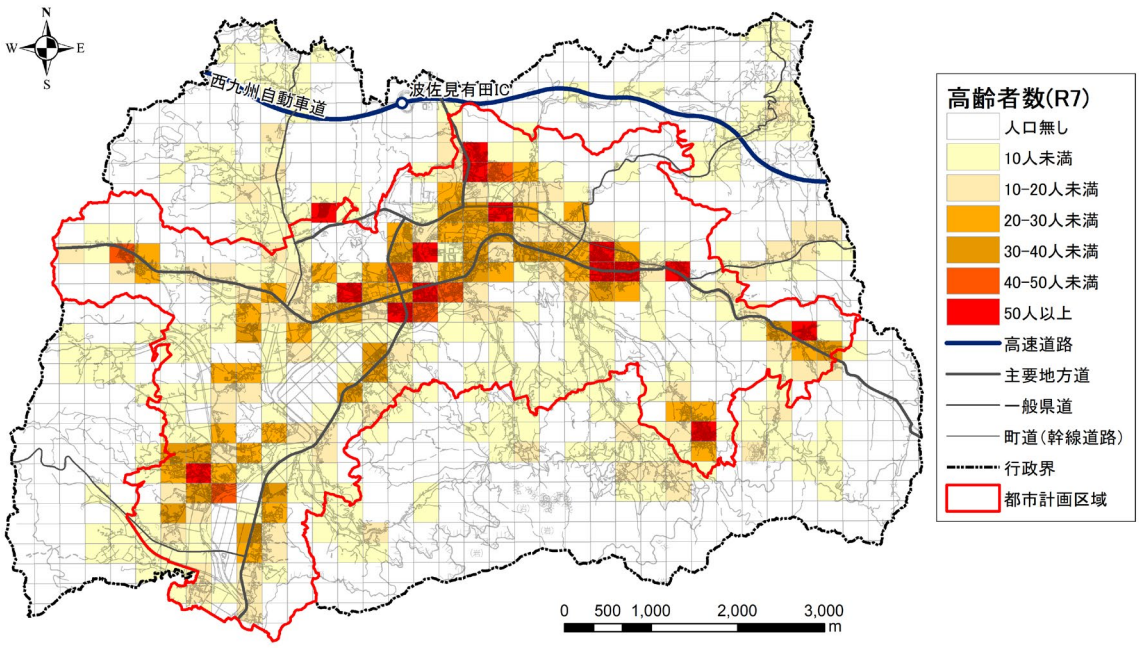


■人口密度(令和 27 年) 250m メッシュ

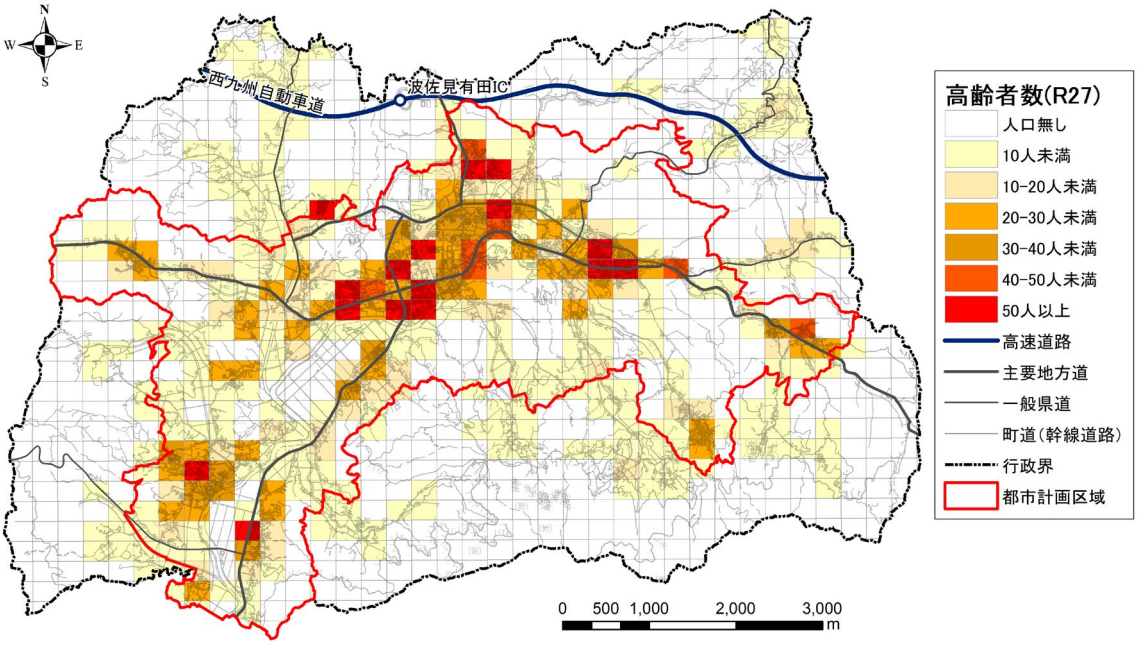
出典:住民基本台帳

（５）地区別高齢者人口の状況と見通し（住民基本台帳ベース、250m メッシュ）

・令和７年では、中央部に高齢者数 40 人以上のメッシュが見られます。
・令和７年から 20 年間において、人口増減に大きな変化は見られません。
・宿郷周辺で、20 人以上の増加、中尾郷で 40 人以上の減少が推測されます。

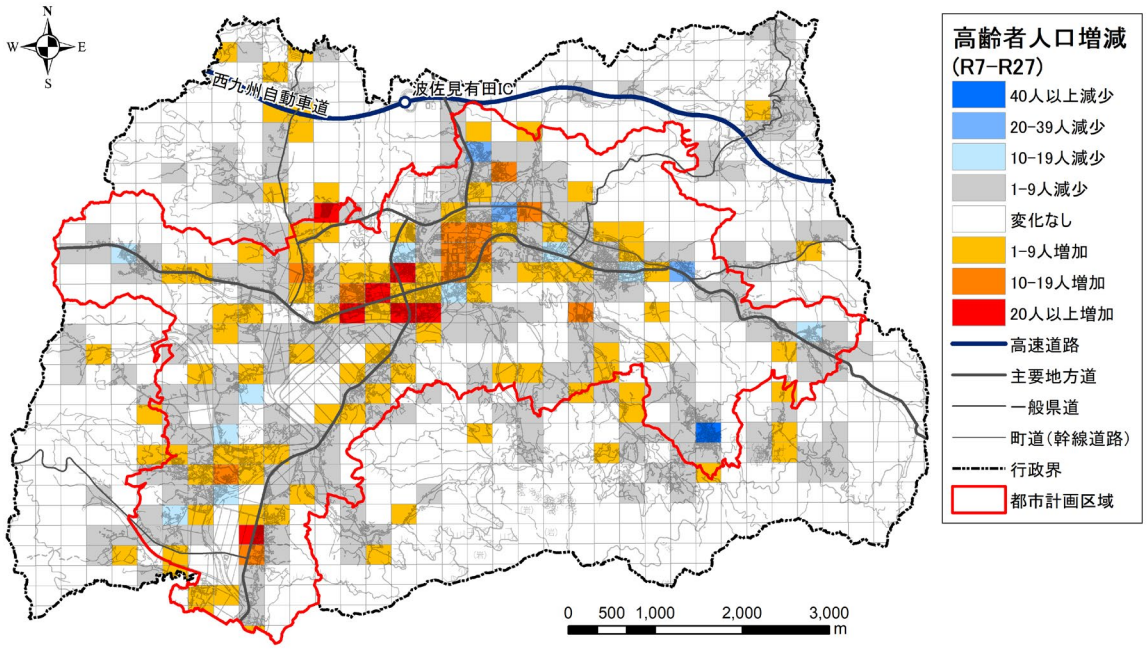


■高齢者数（令和７年） 250m メッシュ



■高齢者数（令和 27 年） 250m メッシュ

出典：住民基本台帳

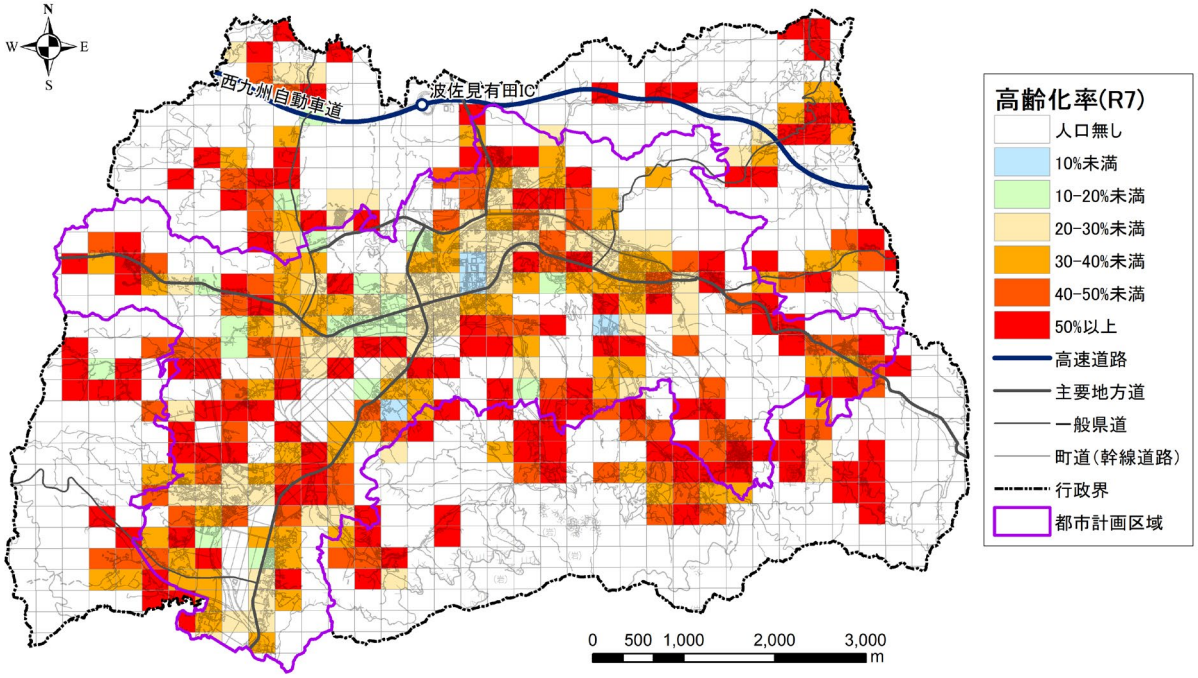


■高齢者人口増減(令和 7 年-令和 27 年) 250m メッシュ

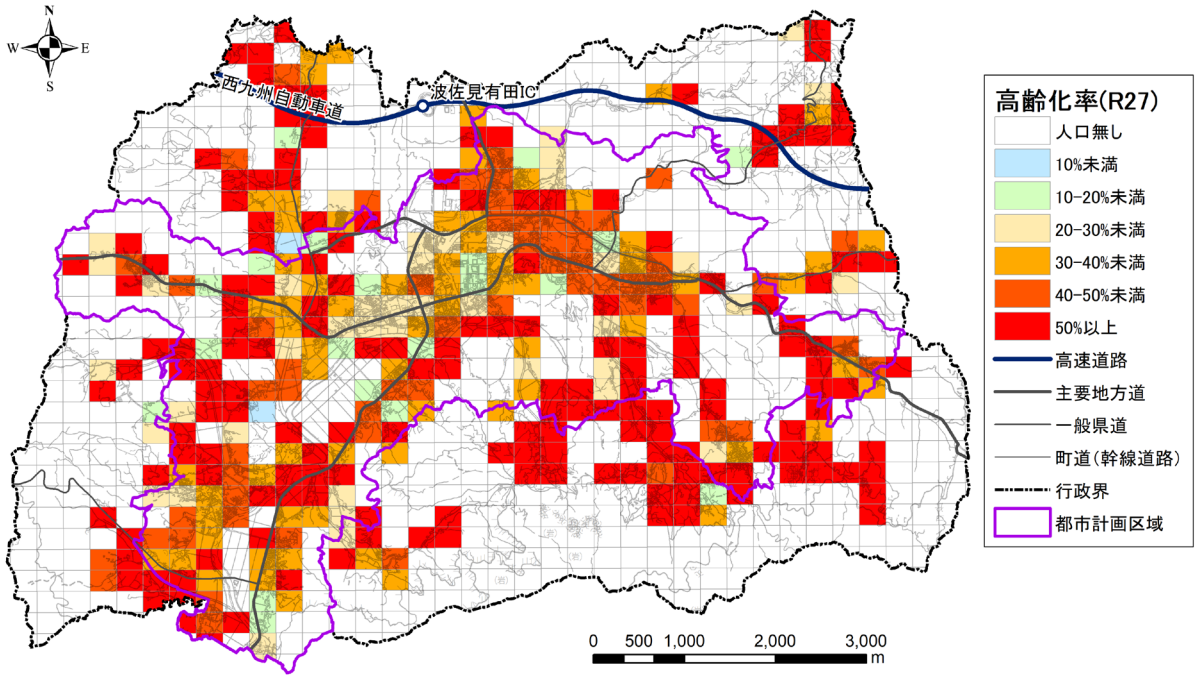
出典:住民基本台帳

（６）地区別高齢化率の状況と見通し（住民基本台帳ベース、250m メッシュ）

・主に縁辺部に高齢化率 50%以上のメッシュが多く見られ、町内全体で見ると中央部は比較的高齢化率が低くなっています。
・令和 27 年の高齢化率では、町内全域で高齢化が見られます。
・高齢化率が 10%未満のメッシュは、村木郷と稗木場郷で１か所ずつ見られますが、全体的に 50%以上のメッシュが多くなっています。



■高齢化率（令和７年） 250m メッシュ



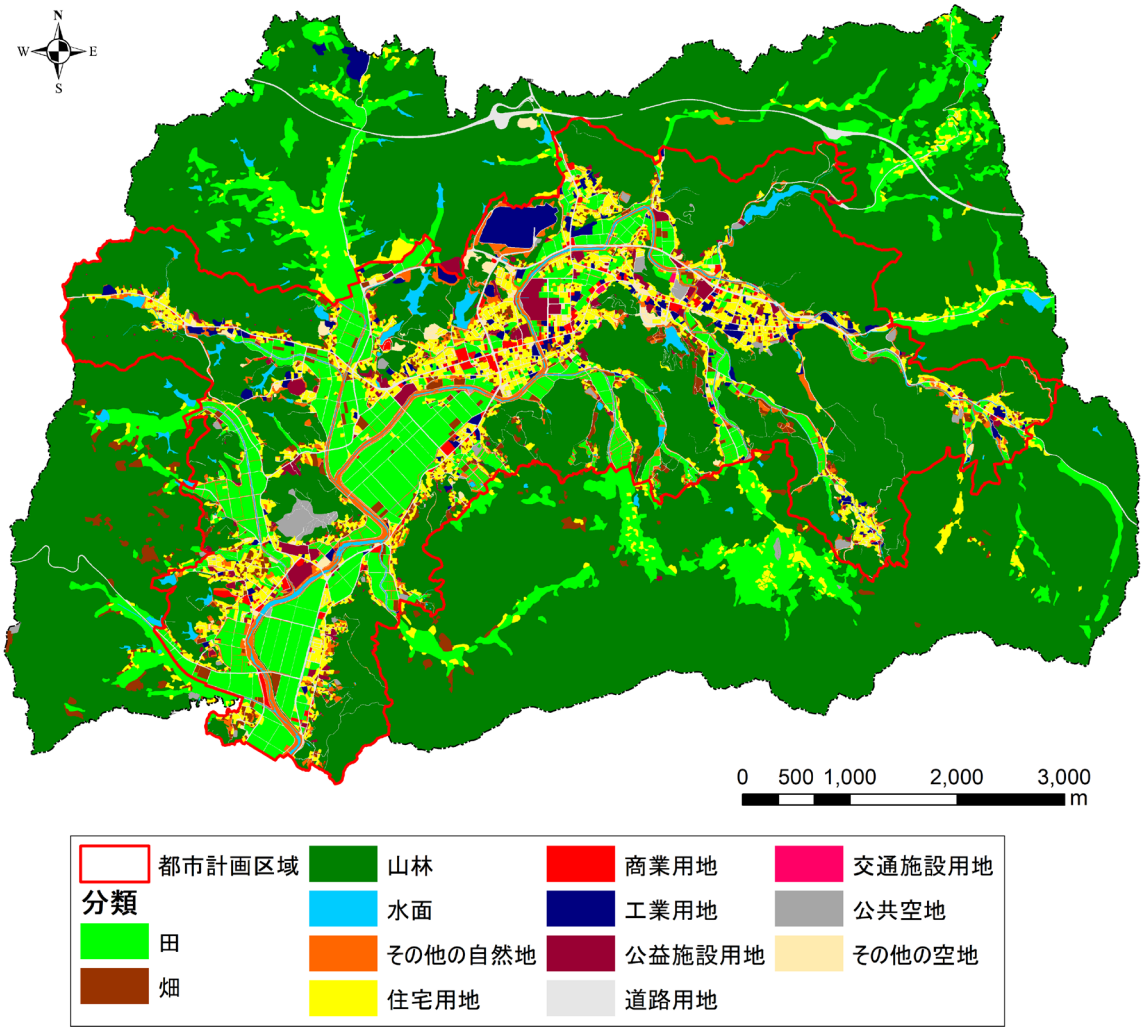
■高齢化率（令和 27 年） 250m メッシュ

出典：住民基本台帳

2．土地利用

（1）土地利用現況

・外縁部を中心に、山林が多く分布しています。
・農地及び宅地等は中央の平野部に位置し、一部山間地にも宅地が見られます。

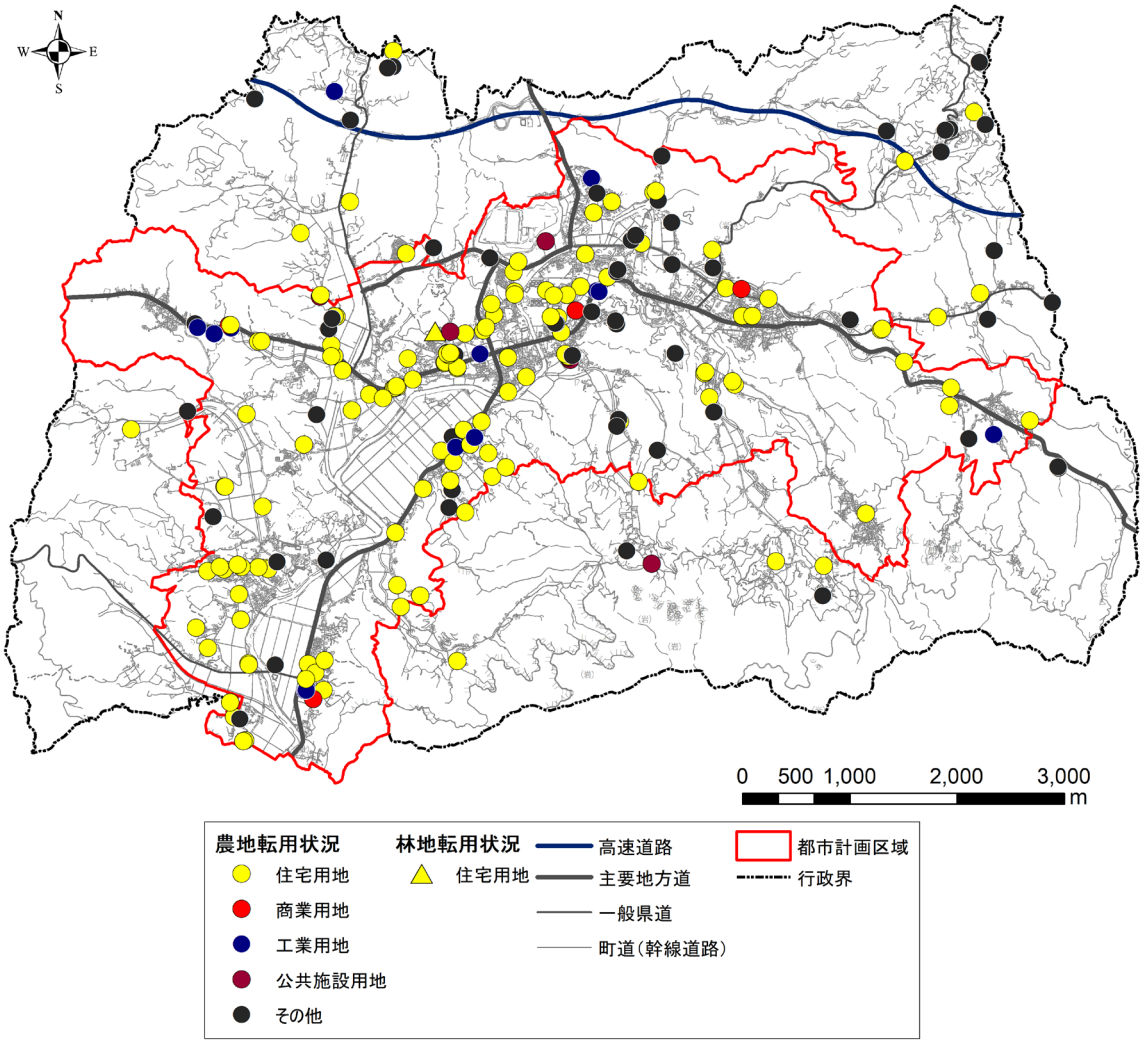


■土地利用現況

出典：町資料

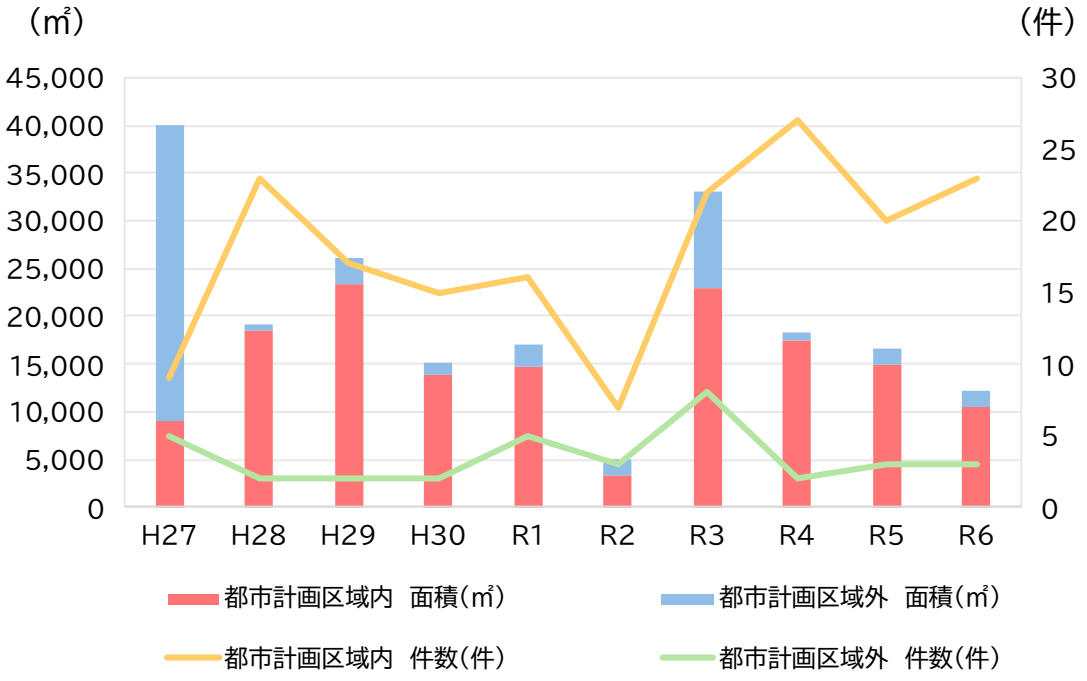
（２）農地・林地転用状況

・過去 10 年間に、都市計画区域内で多くの農地が住宅用地に転用されています。
・都市計画区域外では、野々川郷や村木郷で、農地が住宅やその他の用地に転用されています。
・林地については、宿郷の猪狩池近辺が住宅用地に転用されています。



■農地・林地転用現況

出典：R7　都市計画基礎調査

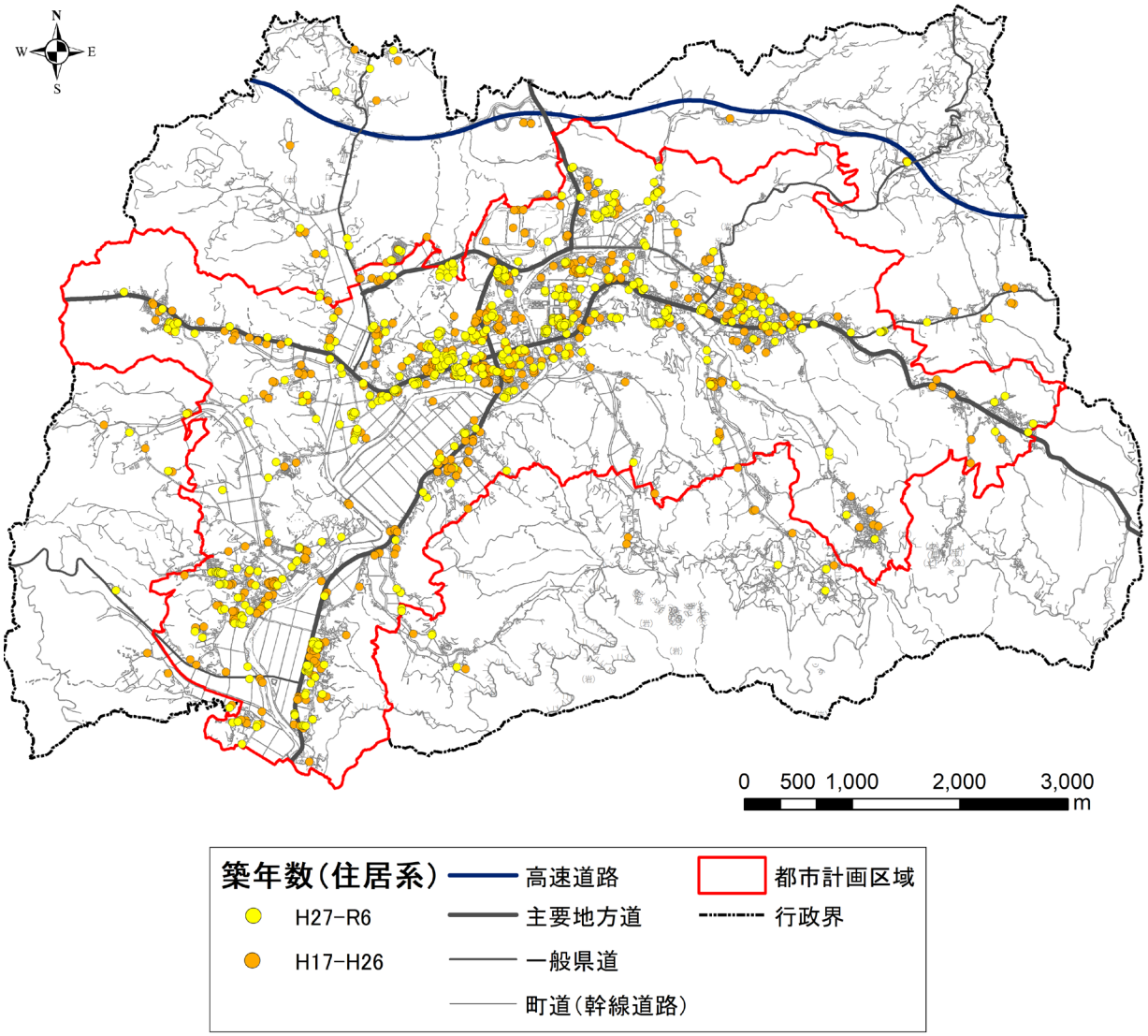


■農地転用の推移

出典:R7　都市計画基礎調査

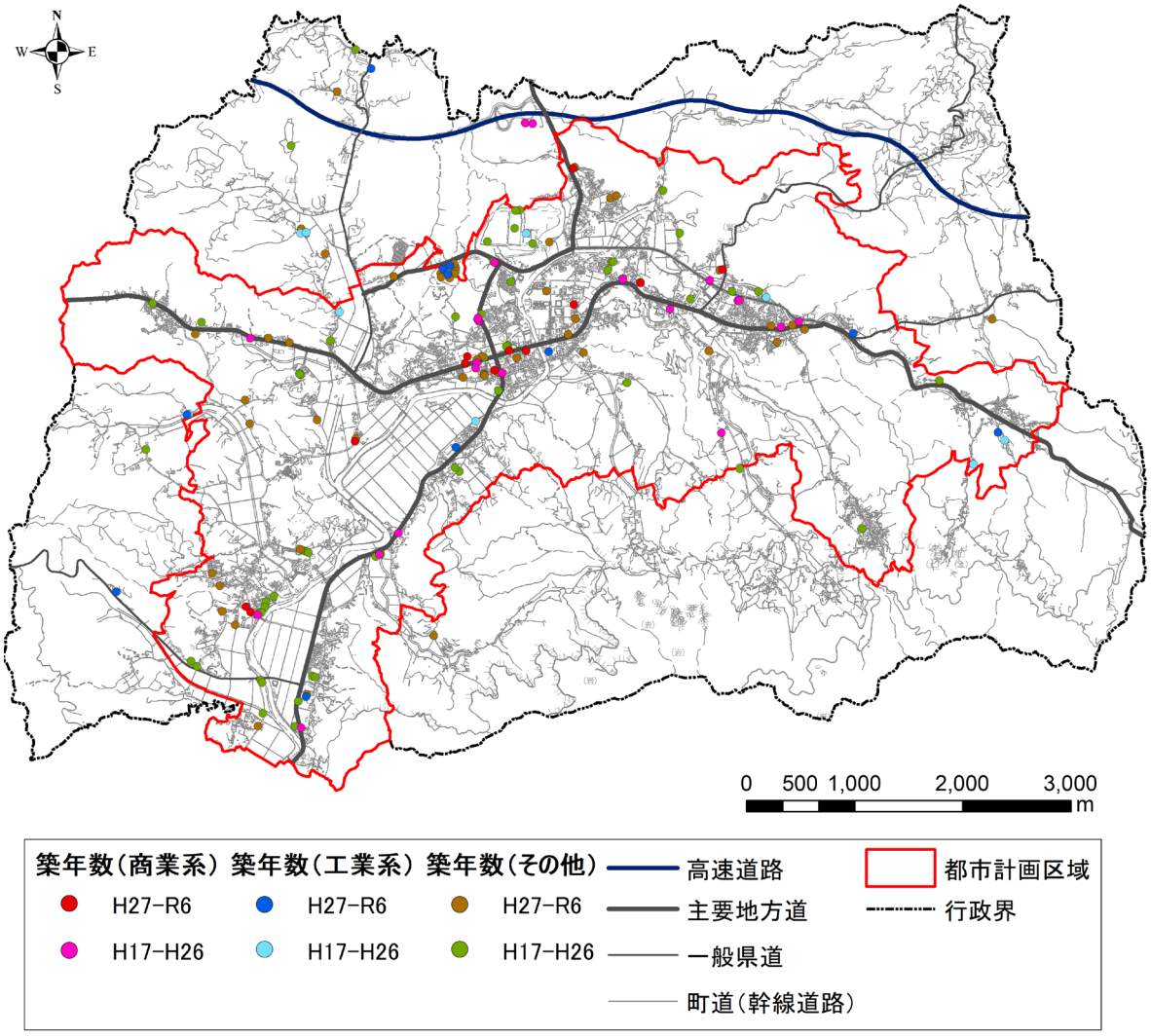
（３）建築動向

・過去 20 年間の住宅系の新築動向を見ると、主要な県道沿いやその付近に建てられる傾向が見られます。
・都市計画区域外にも、件数は少ないですが住宅が建てられています。
・宿郷では、築年数 10 年以内の住宅がまとまって建っている地区がいくつか見られます。
・商業系及び工業系の新築建物については、都市計画区域内に点在しています。



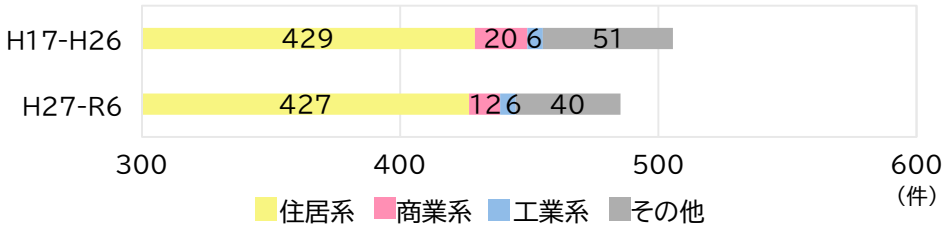
■建築動向（住居系）

出典：家屋課税台帳

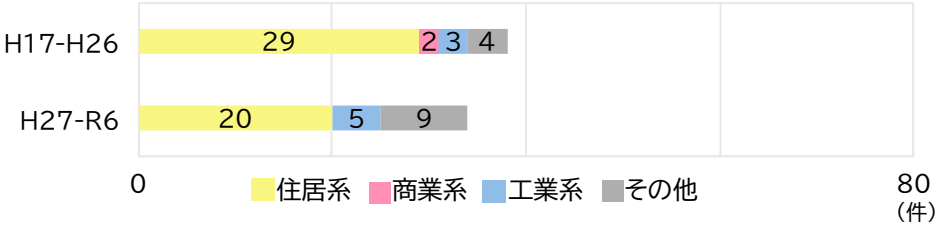


■建築動向（商業系・工業系・その他）

出典：家屋課税台帳



■都市計画区域内の建築数（商業系・工業系・その他）



■都市計画区域外の建築数（住居系・商業系・工業系・その他）

3．公共交通

（1）路線バス、予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」等

・本町には鉄道が通っておらず、路線バス「佐世保・嬉野線」が東西に、「かわたな・はさみタウンバス」が南北に運行しています。波佐見高校、川棚高校、特別支援学校等の通学や、町内外の買い物、通院等の日常生活に必要な移動手段となっています。

・予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」が、町内を 5 つの区域に分け、2 台の車両で運行しており、地域の重要な移動手段となっています。

・令和 7 年 10 月から予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」の見直しに伴う実証運行が始まっており、事前登録制の導入、運行形態の変更、AI の導入により停留所間の効率的なルート運行が可能となるなど、大きく見直されています。また、利用者の利便性向上を図るため、追加料金 100 円を支払うことで自宅までの送迎サービスも利用可能となっています。

・町内のタクシー事業者は福祉タクシーを含め 4 事業者となっています。



■公共交通ネットワーク

出典：チョイソコのんなっせ号運行図

■タクシー事業者一覧

No.	タクシー事業者名
1	マユミタクシー
2	相互交通株式会社
3	紫陽花（福祉タクシー）
4	セーフティエージェント（福祉タクシー）

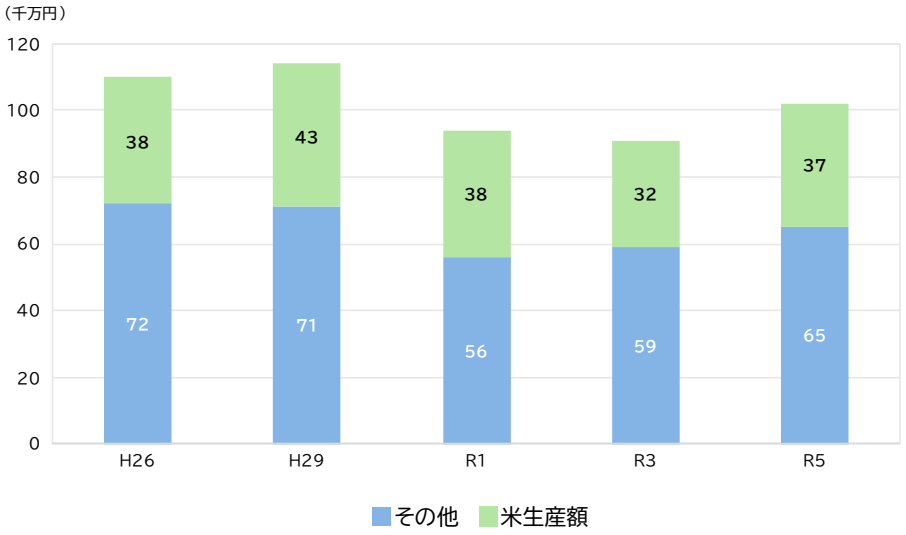
4．産業構造

（1）農業

・農業生産額は、平成 29 年に最も高くなっていますが、平成 26 年から令和 5 年の変化をみると、緩やかに減少しています。

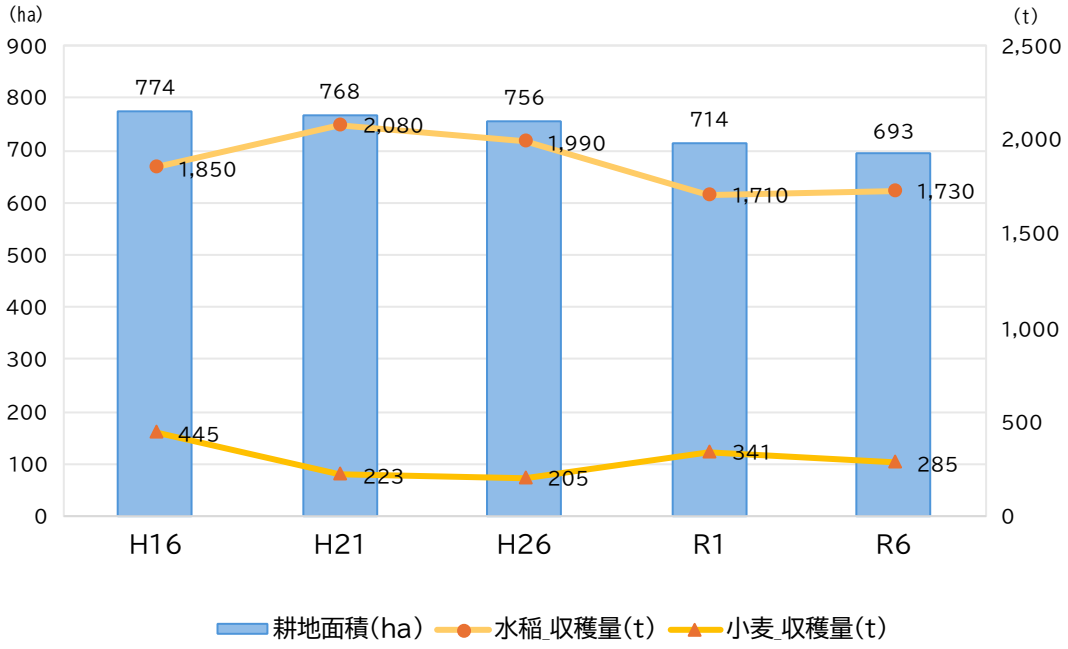
・米生産額は、全体の 3～4 割ほどを占めています。

・耕地面積は、減少傾向にあります。



■農業生産額の推移

出典：市町村別農業産出額（推計）



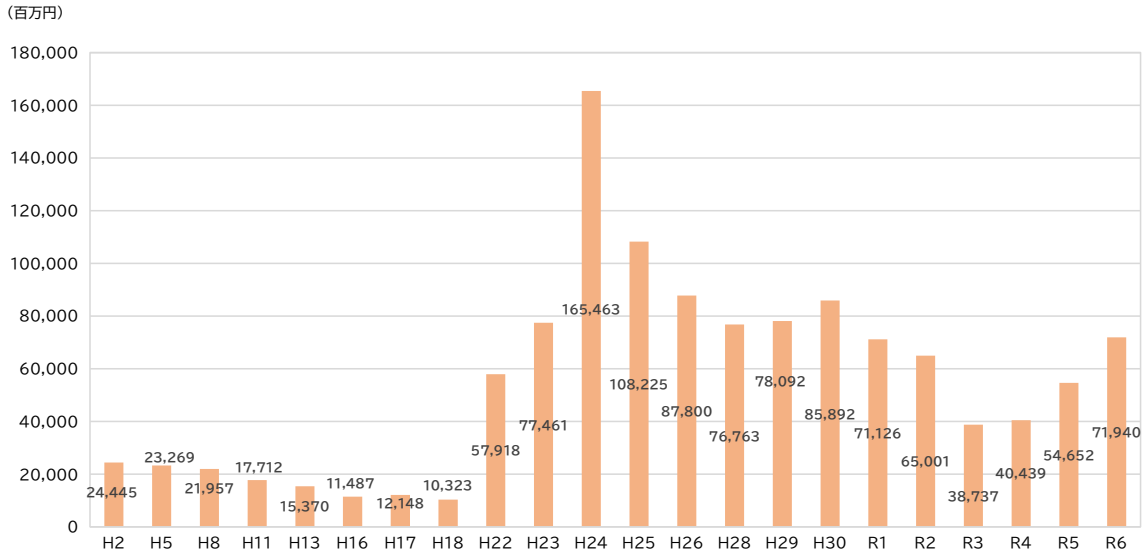
■耕地面積及び収穫量の推移

出典：作物統計調査

（２）工業

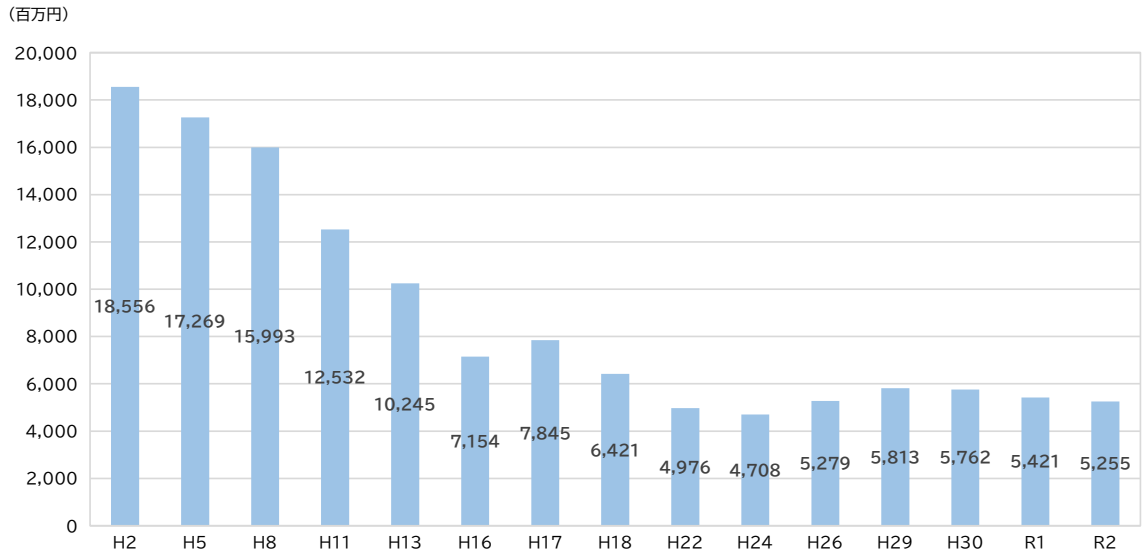
・製造品出荷額（全体）は、平成 22 年から平成 24 年にかけて大きく伸びており、その後は、令和 3 年まで減少傾向にありますが、近年再び上昇に転じています。

・窯業・土石製品では平成 24 年まで減少傾向にあり、その後はほぼ横ばいとなっています。一方、その他については、平成 22 年に大きく増加しており、これは長崎キヤノンができたことにより増加したものです。



■製造品出荷額の推移（全体）

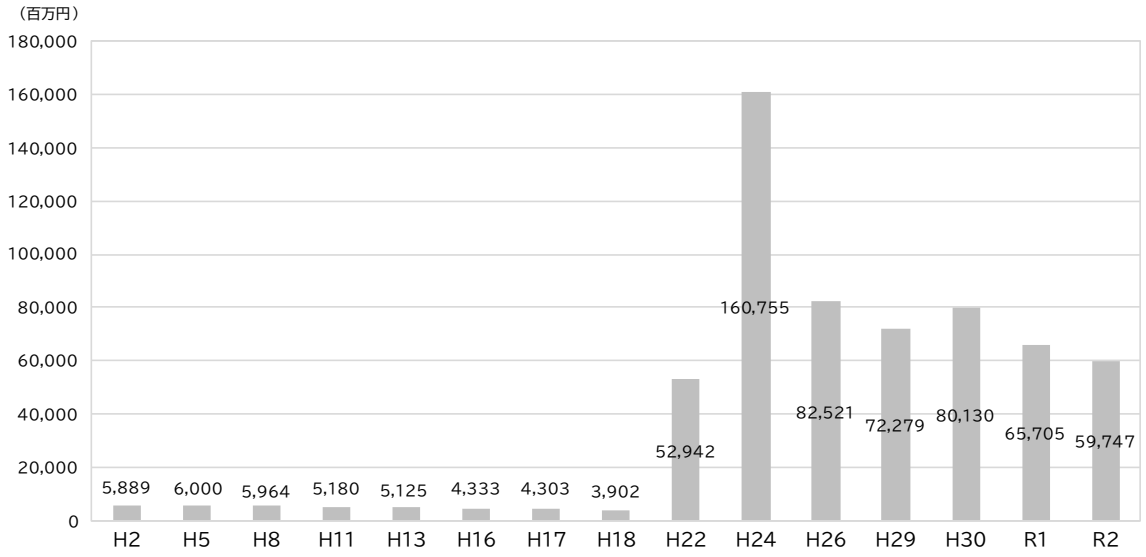
出典：工業統計調査（H2～R2）、経済センサス、経済構造実態調査（H28～R6）



■製造品出荷額の推移（窯業・土石製品）

出典：工業統計調査

※R3 以降は詳細区分が不明のため記載なし



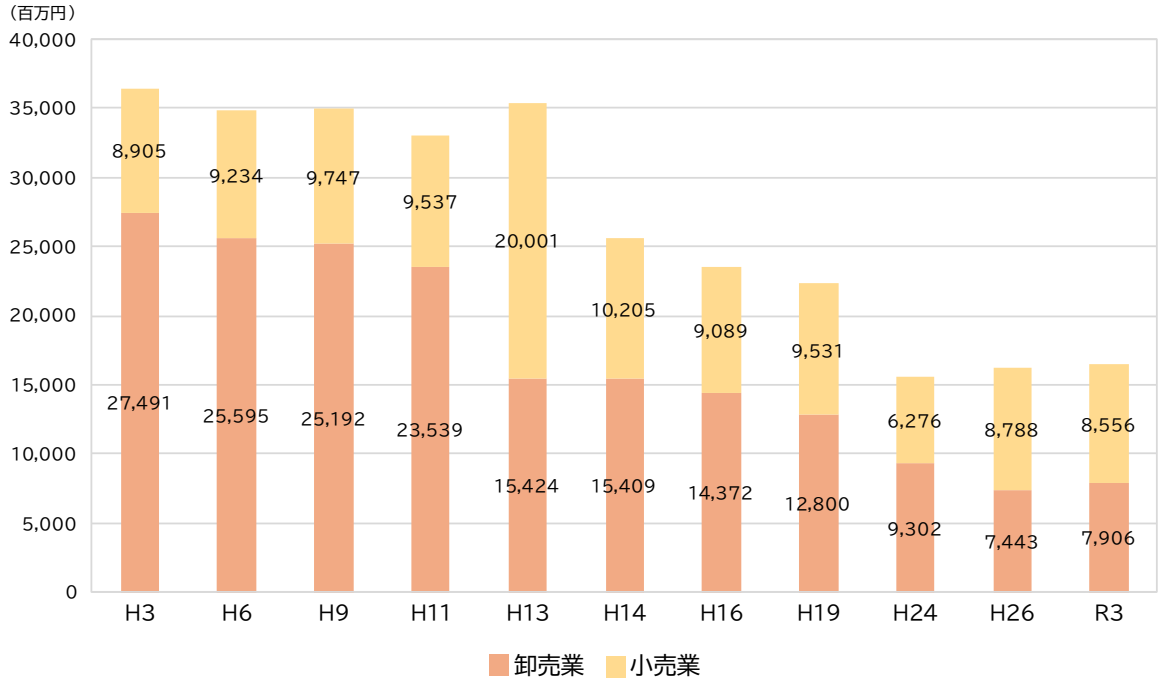
■製造品出荷額の推移（その他）

出典：工業統計調査

（３）商業

・商業販売額の推移は、全体として徐々に減少傾向にあります。

・平成３年は卸売業が約 75%を占めていますが、徐々に小売業の割合が高くなっており、令和３年には半数近くまで増加しています。



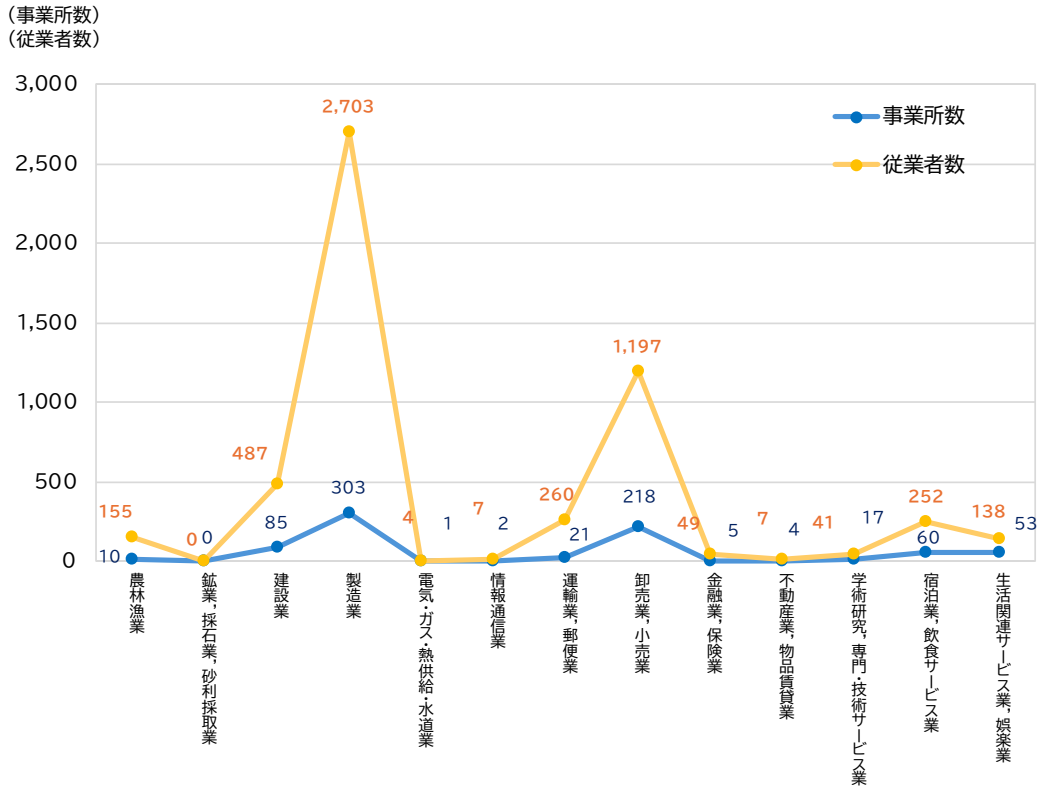
■商業販売額の推移

出典：商業統計調査（H3～H26）、経済センサス（H24、R3）

（４）事業所・従業者数

・令和３年時点の事業所数は、製造業が最も多く、次いで卸売業・小売業が多くなっています。

・従業者数についても、事業所数と同様に、製造業が最も多く、次いで卸売業・小売業となっており、以下は建設業、運輸業・郵便業の順となっています。



■事業所数・従業者数

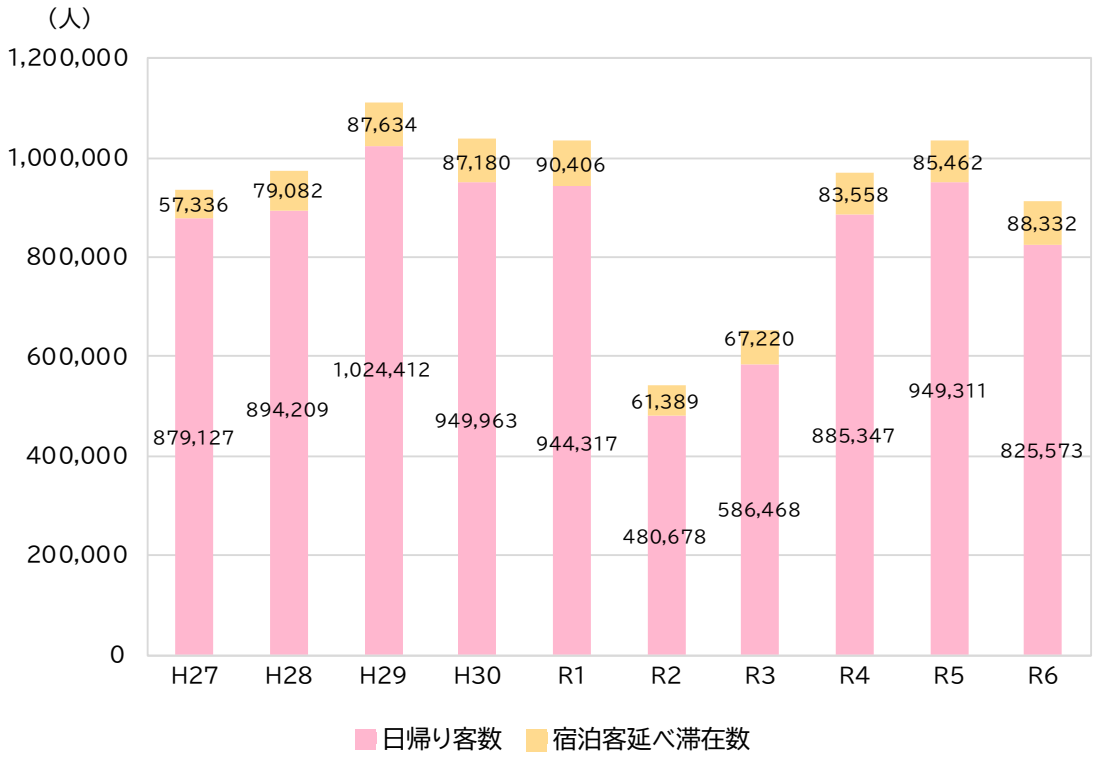
出典：R3 経済センサス

（５）観光客数

・観光客数は平成 29 年をピークに 100 万人以上を保っていましたが、新型コロナウイルスの影響により令和 2 年に大きく減少しました。

・令和 3 年以降は増加傾向にありましたが、令和 6 年は減少に転じています。

・宿泊者数に対して日帰り客数が大半を占めていますが、令和 6 年は日帰り客数が減少したのに対して、宿泊客数は増加しています。



■観光客数の推移

出典：長崎県観光統計

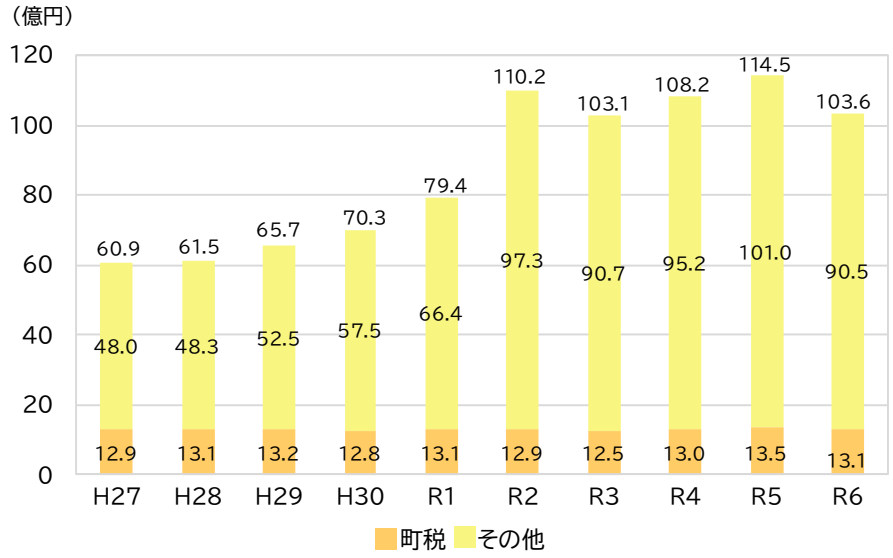
5．財政

（1）歳入・歳出

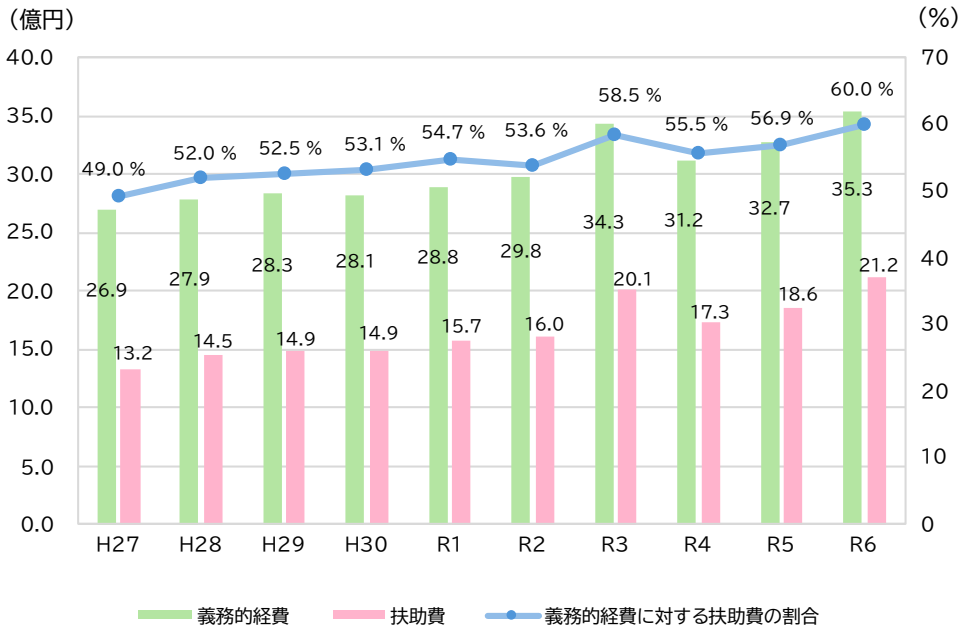
・歳入状況の推移を見ると、令和 2 年度以降、ふるさと納税寄附額の増加などにより、100 億円を超える状況が続いています。

・自主財源である町税の収入は、平成 27 年からほぼ横ばいの状況です。

・歳出状況の推移を見ると、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）は、年々増加傾向にあります。義務的経費に対する扶助費の割合も、高齢化により増加傾向にあり、令和 6 年度には 60%となっています。



■歳入状況の推移



■歳出状況の推移

出典：町資料

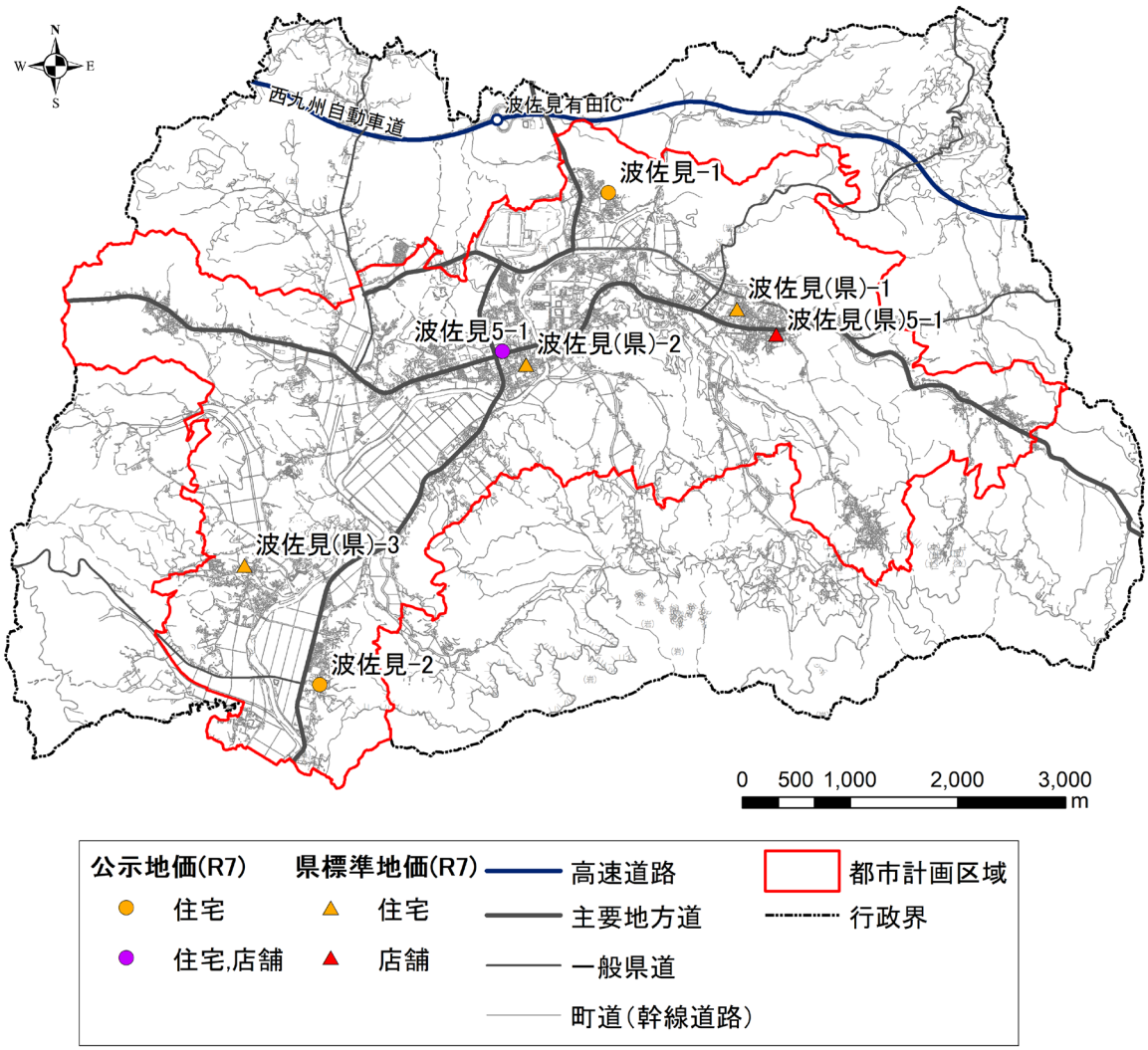
6．地価

（1）地価

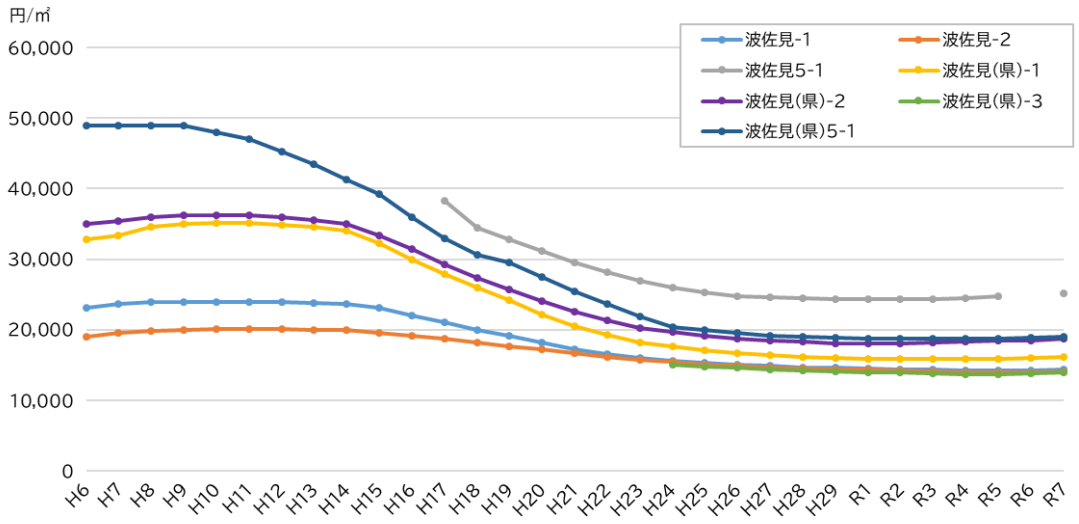
・地価の調査地点は、公示地価の標準地として 3 か所、県標準地価の標準地として 4 か所が設けられています。

・地価の推移は、平成 24 年ごろまで減少し、その後は横ばいの状況です。

・令和 7 年時点では、役場付近の波佐見 5-1 が、最も高く 25,100 円/㎡となっています。



■地価の状況



■地価の推移

出典：地価公示、都道府県地価調査

※R6 波佐見 5-1 データなし

7. 災害

(1)災害履歴

・本町における過去の主な災害(水害)は、以下の通りです(被害総額 5,000 万円以上、被害額は被害当時のもの)。

西暦及び元号	種 類	被害の概要
1952 年 (昭和 27 年)	豪雨	中尾郷月の谷山が数日来の降雨のため地盤がゆるみ、高さ 100 m、幅 70mの土砂が土石流となって流出した 住家全壊 10 棟、半壊 2 棟、死者 18 名、傷者 9 名
1962 年 (昭和 37 年)	集中豪雨	被害総額 1 億円
1967 年 (昭和 42 年)	集中豪雨	被害総額 5 億円 住家一部破損 16 戸、床上浸水 60 戸、床下浸水 625 戸
1967 年 (昭和 42 年)	大干ばつ	被害総額 2 億 3,000 万円
1968 年 (昭和 43 年)	豪雪	被害総額 3 億 5,000 万円
1978 年 (昭和 53 年)	台風 18 号	被害総額 1 億 3,000 万円
1979 年 (昭和 54 年)	集中豪雨	被害総額 1 億 3,000 万円 床下浸水 50 戸、農林災害 9,670 万円 公共土木災害 2,815 万円
1980 年 (昭和 55 年)	集中豪雨	被害総額 3 億 3,300 万円 住家一部損壊 4 戸、床上浸水 25 戸、床下浸水 170 戸
1982 年 (昭和 57 年)	集中豪雨	被害総額 1 億 700 万円 農地 3.86ha、農業用施設 31 か所、林業 5 か所
1984 年 (昭和 59 年)	台風 10 号	被害総額 1 億 5,300 万円
1987 年 (昭和 62 年)	台風 12 号	被害総額 2 億 9,000 万円 住家一部損壊 2,050 戸
1990 年 (平成 2 年)	集中豪雨	被害総額 56 億 3,000 万円 住家全壊 3 戸、半壊 1 戸、一部損壊 26 戸、床上浸水 65 戸、床下浸水 225 戸
1991 年 (平成 3 年)	梅雨前線集中豪雨	被害総額 1 億 1,030 万円
1991 年 (平成 3 年)	台風 9 号	被害総額 2 億 8,530 万円 住家一部損壊 230 戸
1991 年 (平成 3 年)	台風 17 号	被害総額 2 億 250 万円 床下浸水 22 戸
1993 年 (平成 5 年)	梅雨前線豪雨	被害総額 1 億 1,570 万円
1995 年 (平成 7 年)	梅雨前線	被害総額 2 億 3,359 万円
1997 年 (平成 9 年)	台風 8 号及び豪雨	被害総額 1 億 2,394 万円
1999 年 (平成 11 年)	梅雨前線豪雨	被害総額 8,404 万円
2000 年 (平成 12 年)	豪雨	被害総額 5,165 万円
2003 年 (平成 15 年)	台風 6 号及び豪雨	被害総額 6,218 万円
2016 年 (平成 28 年)	梅雨前線豪雨 及び豪雨、台風 16 号	被害総額 9,263 万円
2018 年 (平成 30 年)	梅雨前線豪雨 及び台風 7 号	被害総額 6,454 万円
2021 年 (令和 3 年)	豪雨及び秋雨前線	被害総額 8 億 3,059 万円

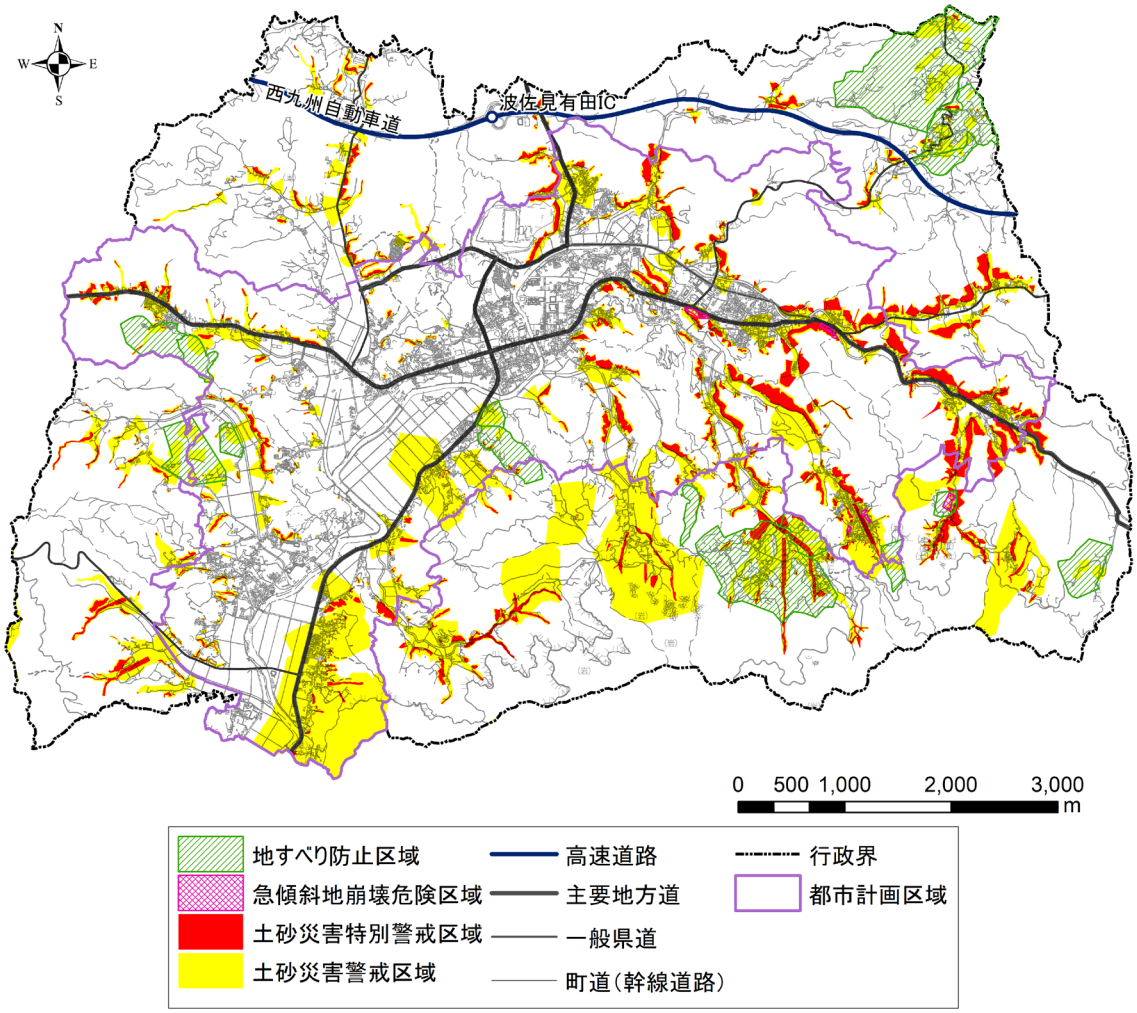
出典:波佐見町地域防災計画(令和 7 年度版)

（２）土砂災害

・地すべり防止区域は、野々川郷、鬼木郷、田ノ頭郷などで計 15 か所に指定されています。

・急傾斜地崩壊危険区域は、永尾郷、中尾郷などで計 8 か所に指定されています。

・土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域は、全域に指定されています。土砂災害特別警戒区域は、特に本町の南東部である永尾郷、三股郷周辺で多く見られます。



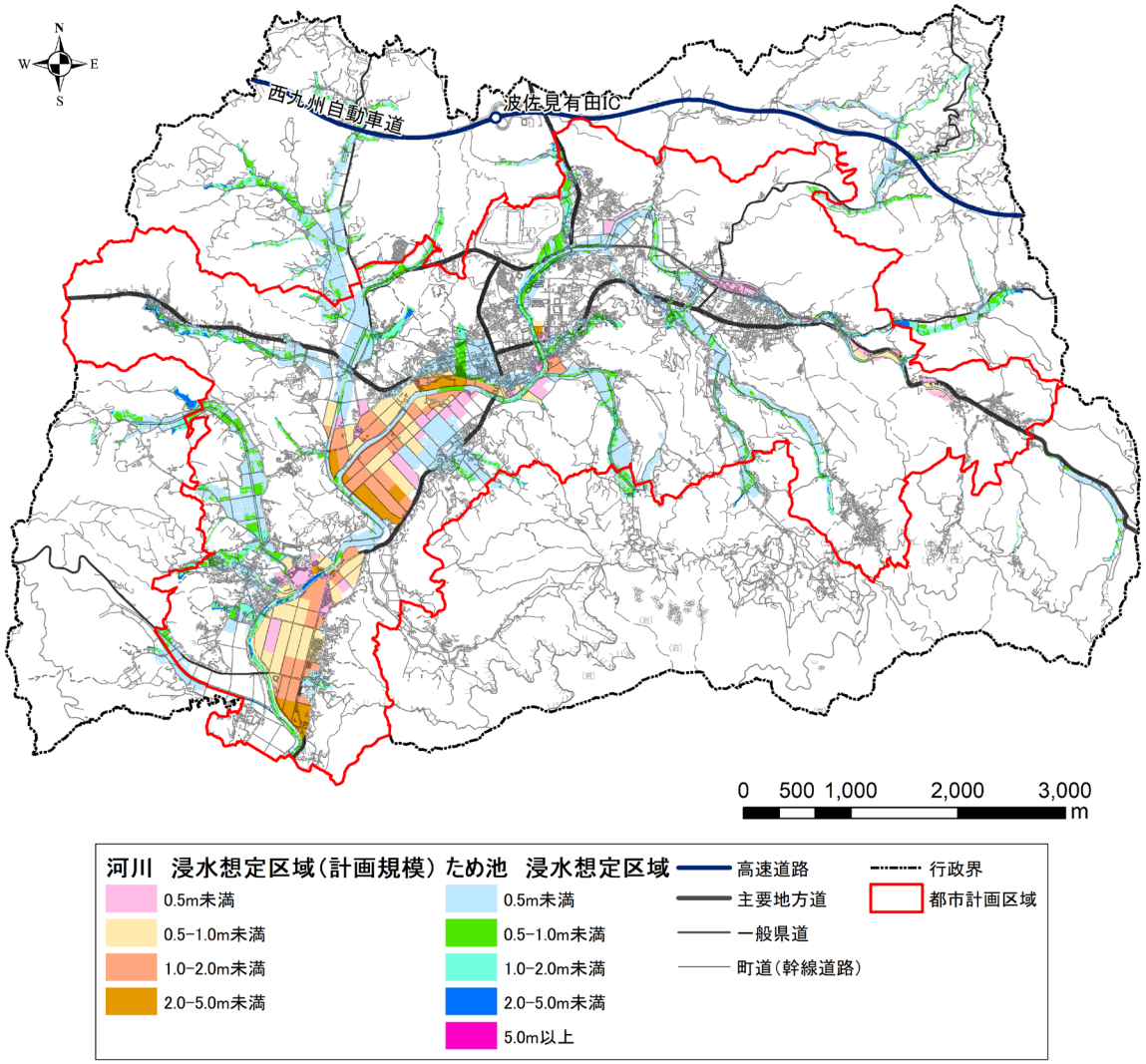
■土砂災害警戒区域等

出典：町ハザードマップ等（R8 年 10 月時点）

（３）浸水想定区域（河川：計画規模、ため池）

・計画規模降雨による浸水想定区域は、中央部から南西部にかけて川棚川の浸水想定区域が広がっています。田ノ頭郷、川内郷周辺で、2.0m 以上の浸水想定区域に該当する地区があります。

・ため池の浸水想定区域については、各地で見られます。



■浸水想定区域（河川：計画規模、ため池）

出典：町ハザードマップ等（R8 年 10 月時点）

※浸水想定区域とは、水防法等の法令に基づき、大雨や台風によって河川の氾濫（洪水・外水氾濫）、都市部の排水不能（内水氾濫）、または、ため池の決壊などが生じた際に、水が押し寄せて浸水すると想定される範囲及びその水深（浸水深）を示した区域のこと。

※計画規模降雨とは、河川の堤防整備や治水計画の基準となる大雨のことであり、目安として概ね 100 年に 1 回程度（毎年 1 年間に発生する確率が 1/100（1%））の確率で発生する豪雨のこと。

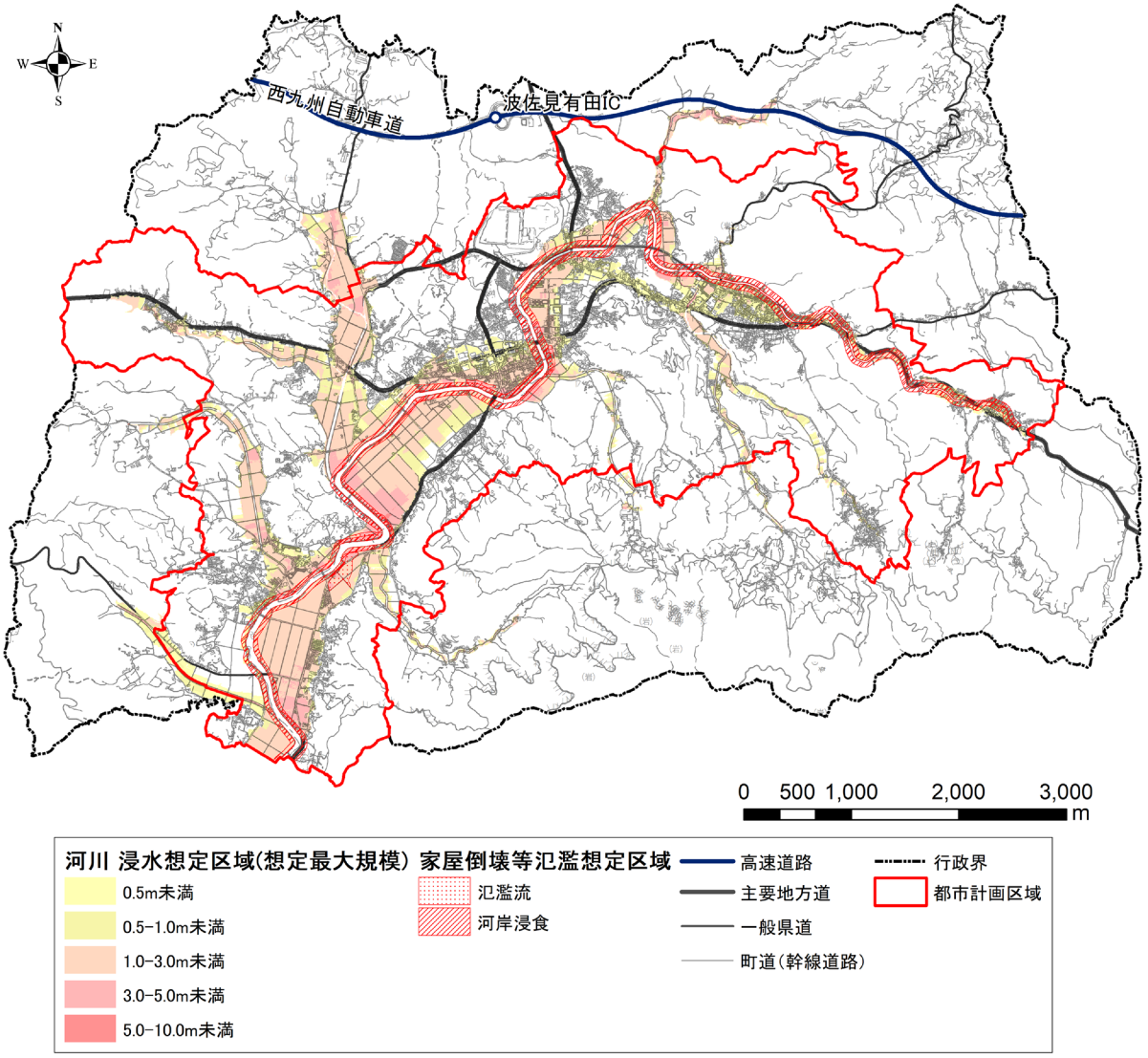
（4）浸水想定区域（想定最大規模）

・想定最大規模降雨による浸水想定区域は、東部から中央部、南西部にかけて川棚川沿いに広がっています。

・野々川川の浸水想定区域は、特に川棚川本川との合流箇所で広がっています。

・氾濫流で家屋倒壊の恐れがある地域は、川内郷など川棚川の川幅が広くなっており、かつ湾曲している箇所に見られます。

・河岸浸食により家屋倒壊の恐れがある地域は、川棚川に沿って全体的に設定されています。



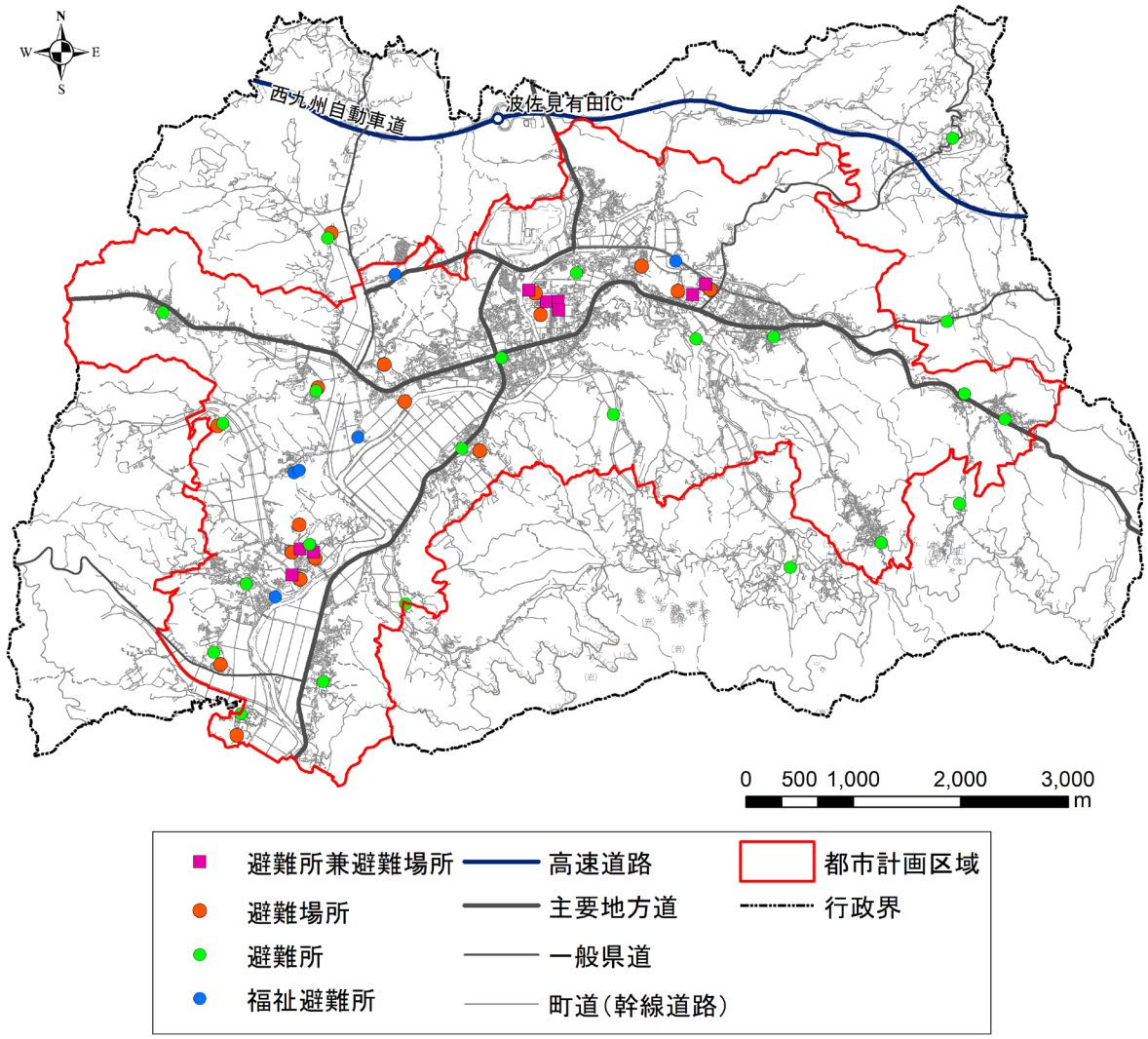
■浸水想定区域（想定最大規模）

出典：町ハザードマップ等（R8 年 10 月時点）

※想定最大規模降雨とは、想定し得る最大級の大雨のことであり、目安として概ね 1,000 年に 1 回程度の確率（毎年 1 年間に発生する確率が 1/1,000（0.1%））で発生する最大級の豪雨のこと。

（５）避難所・避難場所

・避難所・避難場所は合計で 49 か所、福祉避難所は 6 か所に指定されており、多くが都市計画区域内にあります。

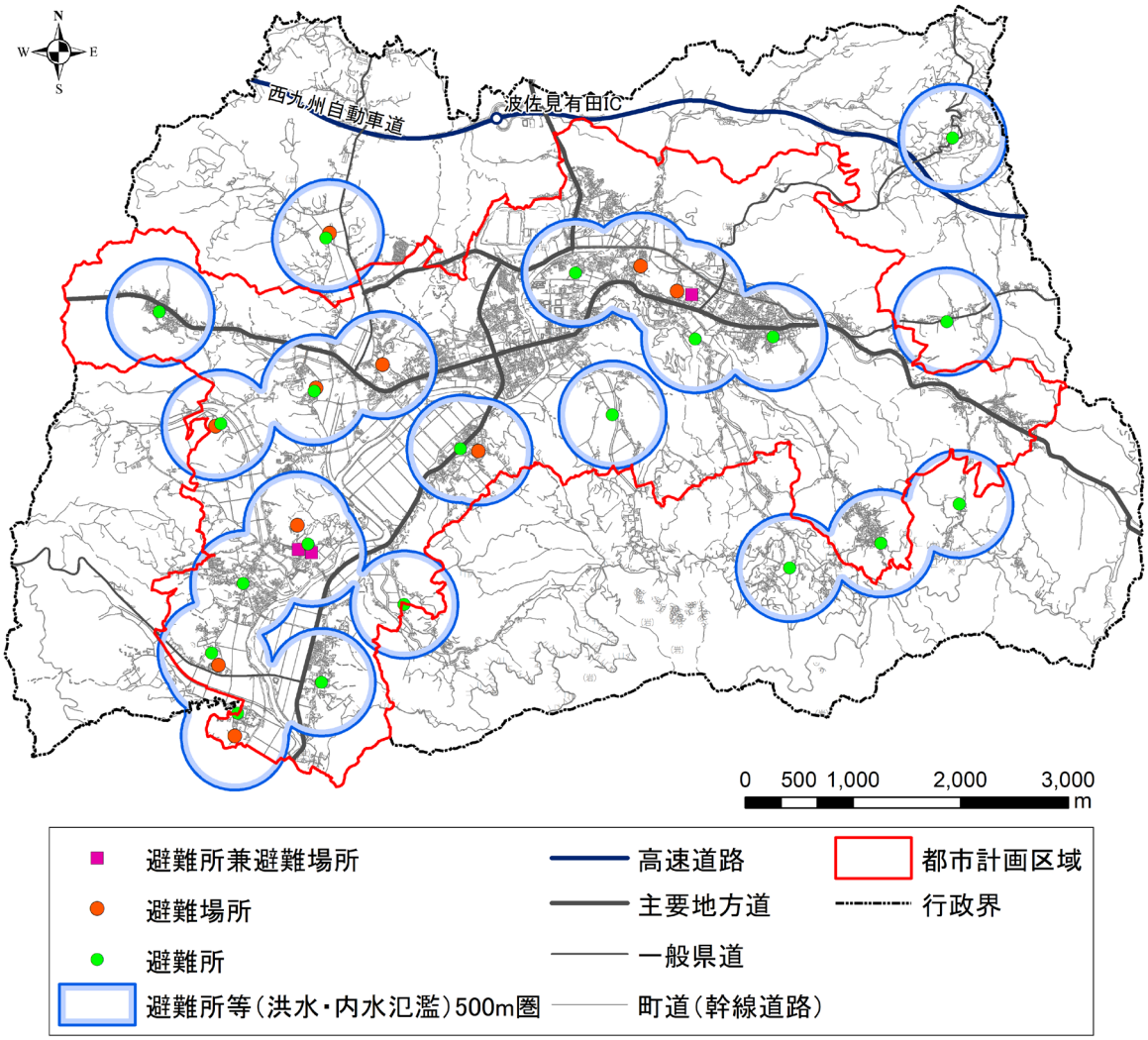


■避難所・避難場所の分布

出展：町ホームページ（R7 年 6 月時点）

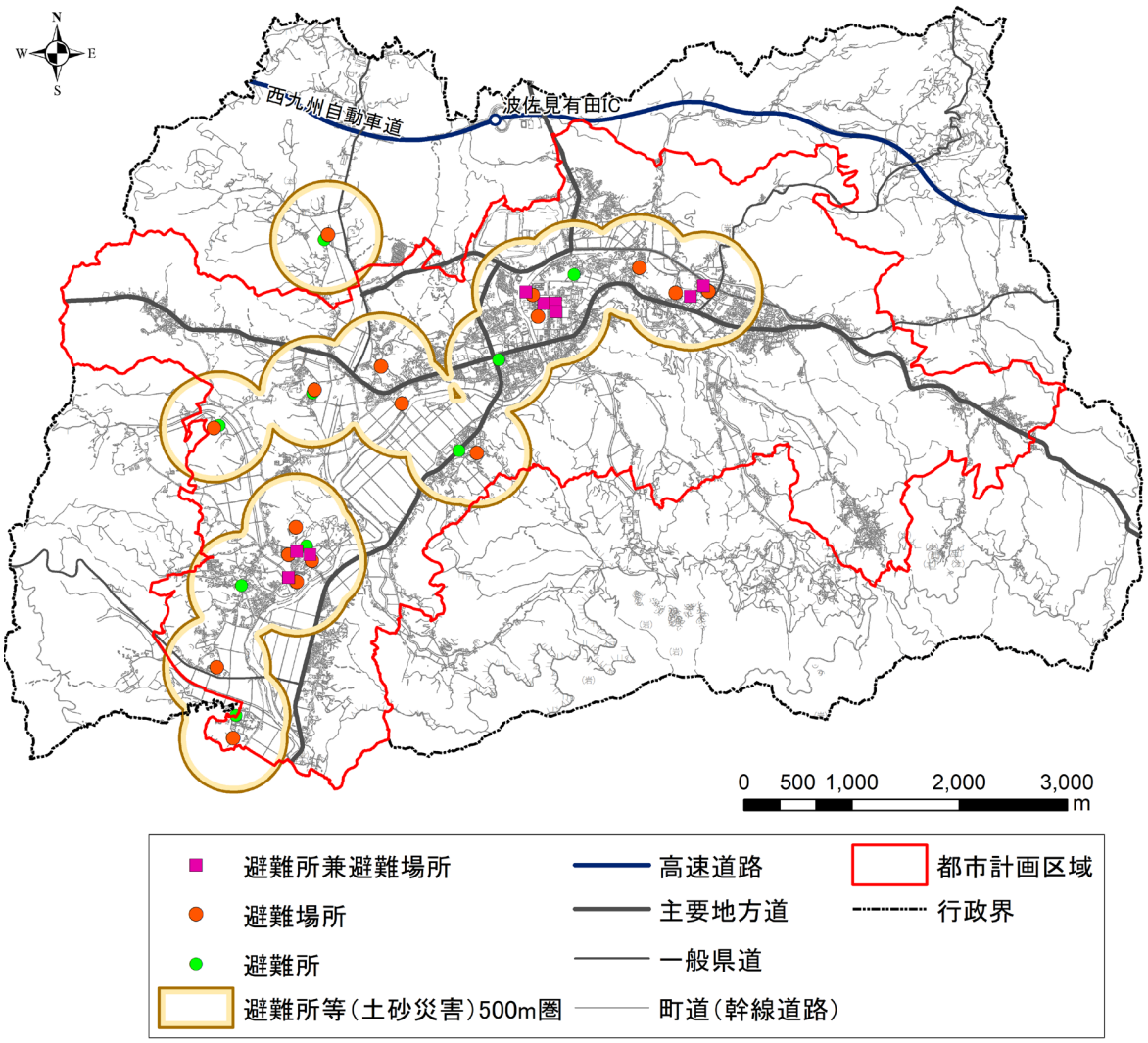
・避難所兼避難場所のうち、3 施設においては洪水及び内水氾濫に対応しています。
・都市計画区域内においても、洪水及び内水氾濫に対応している避難所等と土砂災害に対応している避難所等のどちらの 500m 圏からも外れている地域があります。
・避難所・避難場所一覧によると避難所については、避難場所と兼用している施設以外は半数以上が土砂災害に対応していないことが分かります。

※福祉避難所は特別な配慮が必要な高齢者等が利用する施設のため、以下の 2 つの図面には表示していません。



■洪水・内水氾濫に対応する避難所等の徒歩圏域の状況

出典：町ホームページ（R7 年 6 月時点）



■土砂災害に対応する避難所等の徒歩圏域の状況

出典：町ホームページ（R7 年 6 月時点）

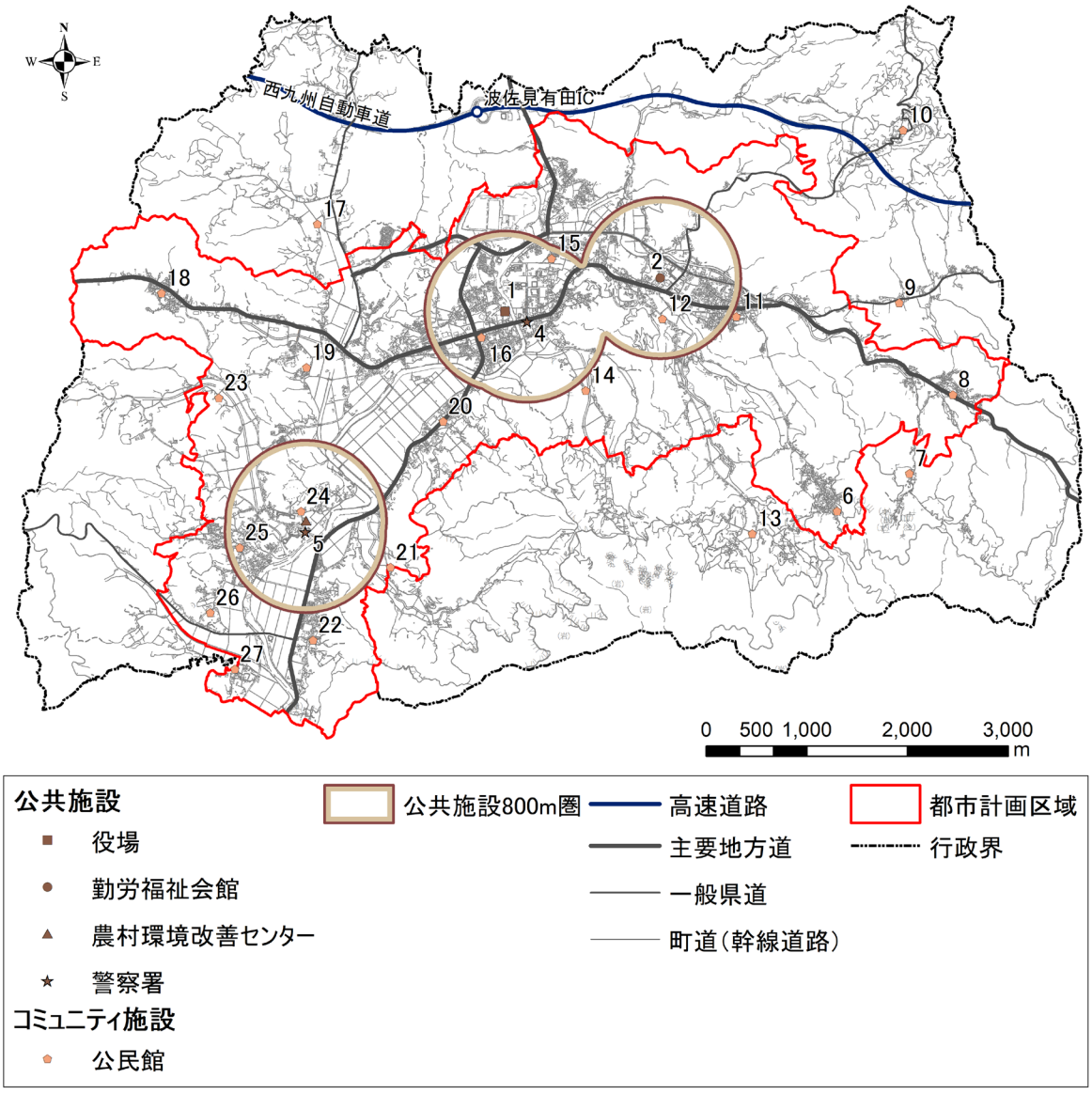
■避難所・避難場所一覧

区分	No.	施設名	対象とする災害の種類				備考
			洪水 内水氾濫	土砂災害	地震	大規模な 火災	収容人数/ 受け入れ人数(人)
避難所兼避難場所	1	東小学校体育館	×	○	○	○	290
	2	勤労福祉会館	○	○	○	○	170
	3	中学校体育館	×	○	○	○	330
	4	波佐見町体育センター	×	○	○	○	430
	5	波佐見町総合文化会館	×	○	○	○	270
	6	中央小学校体育館	×	○	○	○	280
	7	南小学校体育館	○	○	○	○	280
	8	農村環境改善センター	○	○	○	○	190
	9	波佐見高校体育館	×	○	○	○	290
避難場所	10	東小学校グラウンド	×	○	○	○	
	11	甲辰園グラウンド	○	○	○	○	
	12	中学校グラウンド	×	○	○	○	
	13	中央小学校グラウンド	×	○	○	○	
	14	中央グラウンド	○	○	○	○	
	15	波佐見中央浄化センター	×	○	○	○	
	16	村木郷グラウンド	○	○	○	○	
	17	稗木場郷グラウンド	○	○	○	○	
	18	田ノ頭郷グラウンド	○	○	○	○	
	19	鴻ノ巣グラウンド	○	○	○	○	
	20	南小学校グラウンド	×	○	○	○	
	21	農村環境改善センター前庭	×	○	○	○	
	22	波佐見高校グラウンド	×	○	○	○	
	23	甲長野郷グラウンド	○	○	○	○	
	24	志折郷グラウンド	○	○	○	○	
	25	平野郷グラウンド	○	○	○	○	
	26	やきもの公園セラミック広場	○	○	○	○	
避難所	27	中尾山交流館	○	×	○	○	40
	28	三股郷公民館	○	×	○	○	20
	29	永尾構造改善センター	×	×	○	○	60
	30	旧東小学校永尾分校	×	×	○	○	30
	31	小樽構造改善センター	○	×	○	○	40
	32	野々川郷公民館	○	×	○	○	90
	33	内海産業会館	○	×	○	○	120
	34	井石郷公民館	○	×	○	○	70
	35	鬼木構造改善センター	○	×	○	○	40
	36	金屋ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ	○	×	○	○	50
	37	折敷瀬集落センター	○	○	○	○	90
	38	宿ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ	×	○	○	○	60
	39	村木郷公民館	○	○	○	○	60
	40	皿山郷公民館	○	×	○	○	40
	41	稗木場郷公民館	○	○	○	○	60
	42	田ノ頭郷公民館	○	○	○	○	30
	43	川内郷公民館	○	×	○	○	40
	44	岳辺田郷公民館	○	×	○	○	30
	45	甲長野郷公民館	○	○	○	○	50
	46	乙長野郷公民館	○	○	○	○	50
	47	協和郷公民館	○	○	○	○	50
	48	志折郷公民館	○	×	○	○	50
	49	平野郷公民館	○	○	○	○	20
福祉避難所	50	デイサービスいきいき	×	○	○	○	10
	51	特別養護老人ホーム はさみ荘(ショートステイ)	○	×	○	○	10
	52	デイサービスセンターはさみ園	○	×	○	○	40
	53	デイサービスセンター 銀のらくだ	○	×	○	○	30
	54	(株)寿就労支援センター	○	○	○	○	10
	55	生活支援センターそら	×	○	○	○	10

8．都市機能

（1）公共施設

・役場や勤労福祉会館は中心部に立地し、コミュニティ施設である公民館は町内全体に広く分布しています。



■公共施設の分布と徒歩圏域（コミュニティ施設を除く）の状況

分類	No.	施設名
役場	1	波佐見町役場
勤労福祉会館	2	勤労福祉会館
農村環境改善センター	3	農村環境改善センター
交番	4	波佐見交番
	5	長野警察官駐在所

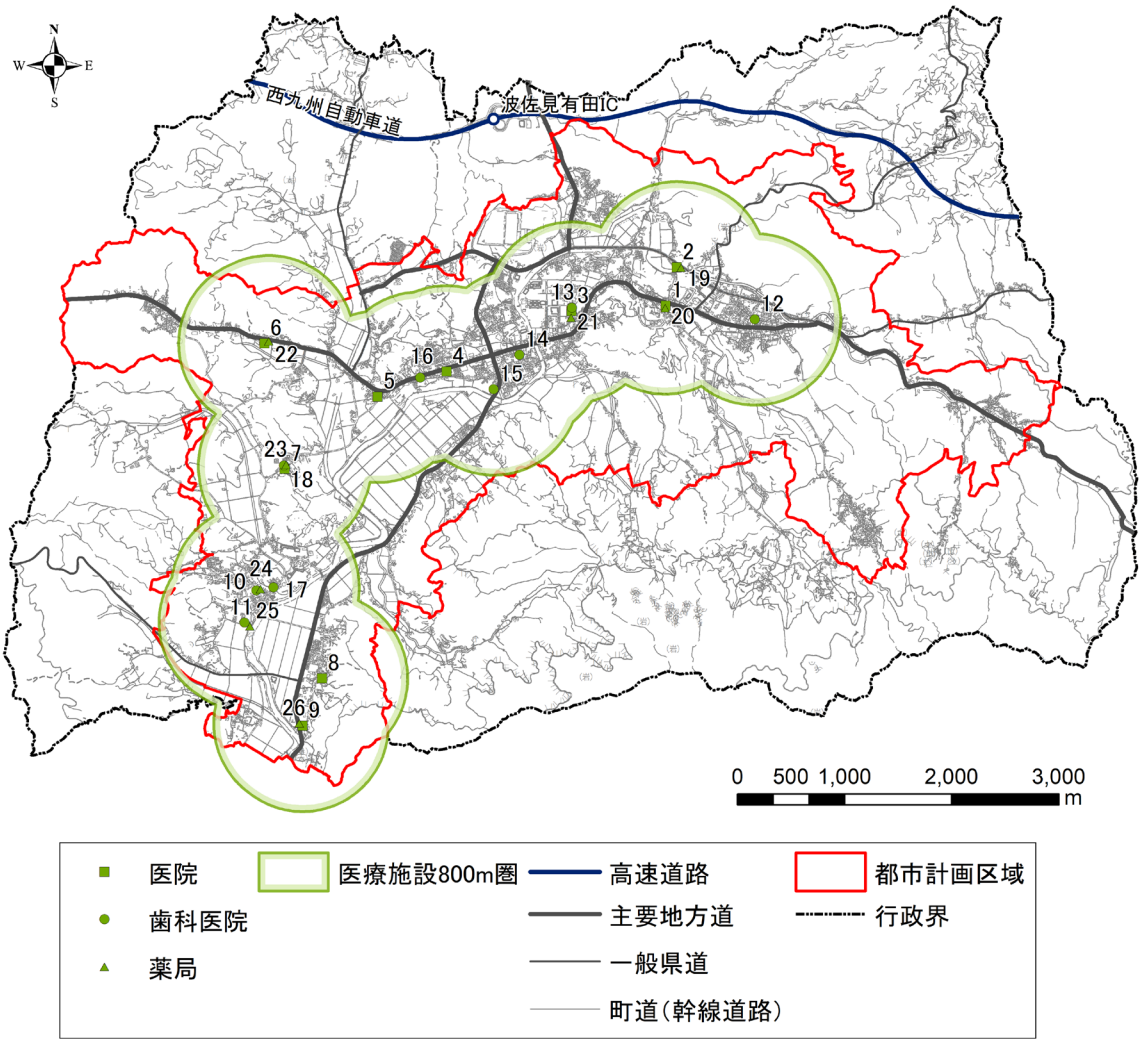
分類	No.	施設名
公民館	6	中尾山交流館
	7	三股郷公民館
	8	永尾構造改善センター
	9	小樽構造改善センター
	10	野々川郷公民館
	11	内海産業会館
	12	井石郷公民館
	13	鬼木構造改善センター
	14	金屋ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ
	15	折敷瀬集落センター
	16	宿ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ
	17	村木郷公民館
	18	皿山郷公民館
	19	稗木場郷公民館
	20	田ノ頭郷公民館
	21	川内郷公民館
	22	岳辺田郷公民館
	23	甲長野郷公民館
	24	乙長野郷公民館
	25	協和郷公民館
	26	志折郷公民館
	27	平野郷公民館

（令和 8 年 10 月時点）

（２）医療施設

・都市計画区域内の平野部において、病院が 2 件、医院・診療所（歯科医院を含む）が 16 件、薬局が 8 件立地しています。

・医療施設の徒歩圏域は、都市計画区域の中央から西側のほとんどが重なっています。



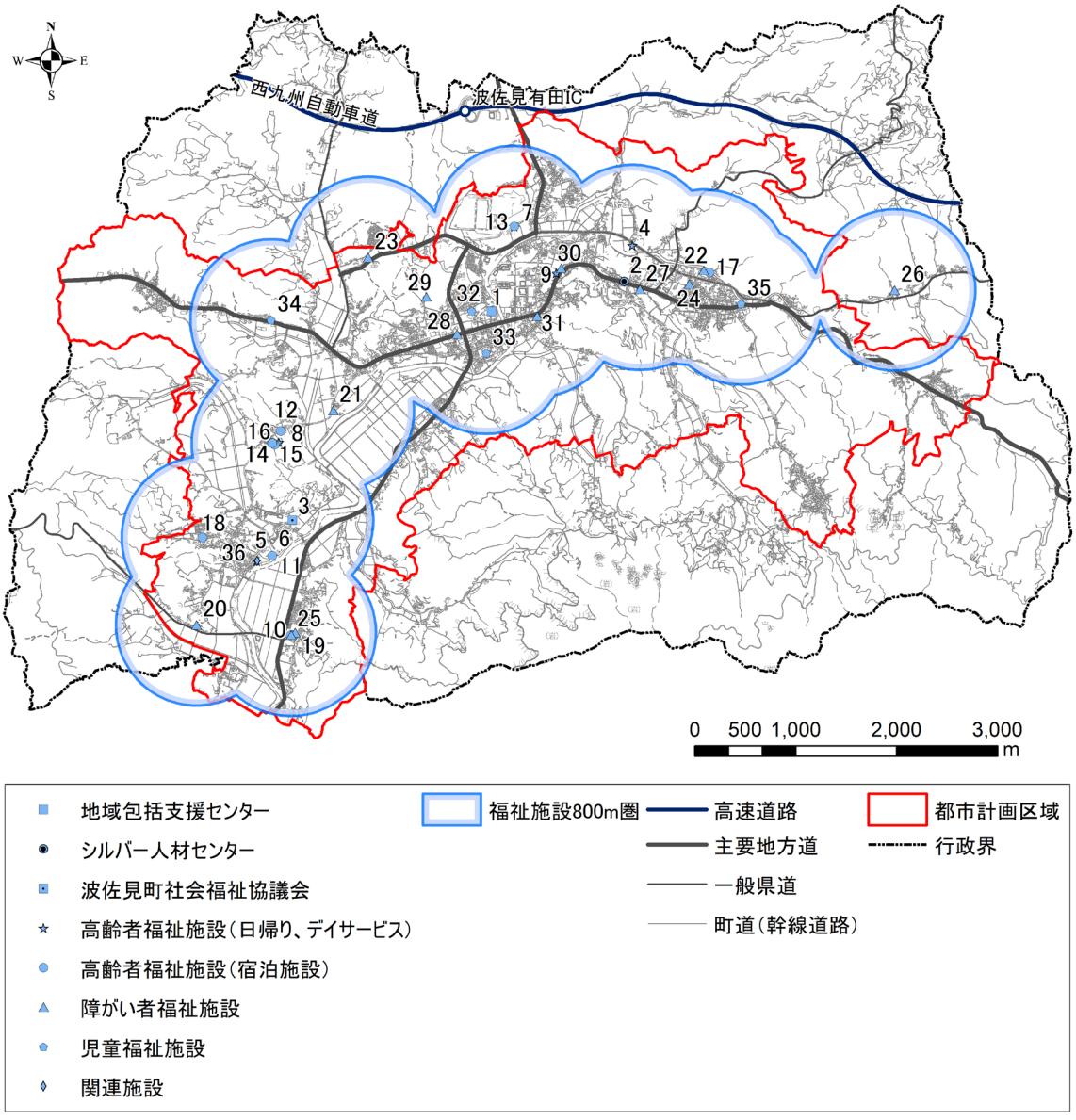
■医療施設の分布と徒歩圏域の状況

分類	No.	施設名
医院	1	西の原 野中医院
	2	こうの内科医院
	3	松尾医院
	4	すが眼科
	5	はすわ診療所
	6	いちのせ内科循環器科
	7	波佐見病院
	8	小鳥居病院
	9	小鳥居内科脳神経内科クリニック
	10	藤下内科医院
	11	八並整形外科・リハビリテーション医院
歯科医院	12	林歯科医院
	13	片渕歯科
	14	いわぬま歯科医院
	15	やまべ歯科医院
	16	戸嶋歯科医院
	17	はいき歯科医院
	18	なかはら歯科
薬局	19	ハーモニー薬局
	20	トラスト調剤薬局
	21	はさみ薬局
	22	むらおか薬局
	23	中原調剤薬局
	24	あじさい薬局
	25	岩永薬局
	26	波佐見たけべた薬局

（令和 8 年 10 月時点）

（３）福祉施設

・主に都市計画区域内において、地域包括支援センターのほか、30 件の福祉施設が立地しており、立地の偏りは見られません。



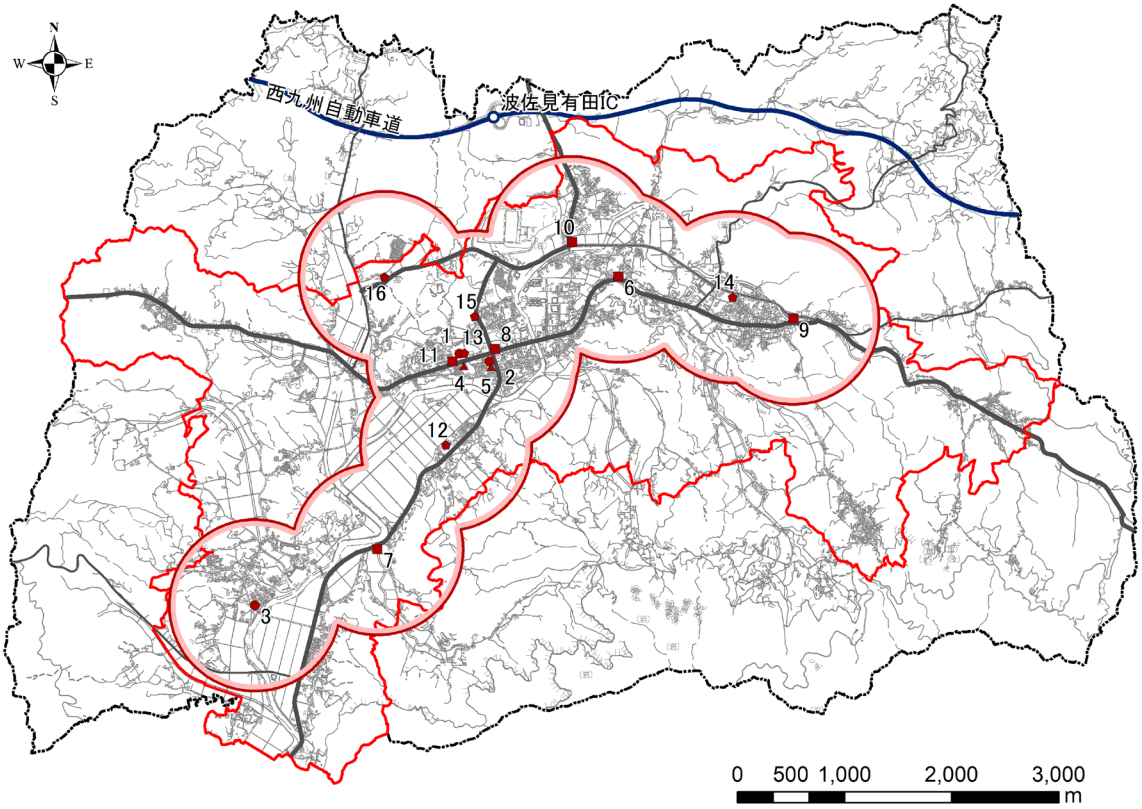
■福祉施設の分布と徒歩圏域の状況

分類	No.	施設名
地域包括支援センター	1	波佐見町地域包括支援センター
シルバー人材センター	2	(公社)波佐見町シルバー人材センター
社会福祉協議会	3	波佐見町社会福祉協議会
高齢者福祉施設(日帰り、デイサービス)	4	デイサービスセンター 銀のらくだ
	5	デイサービスセンター いきいき
	6	認知症デイサービスセンター ひだまり
	7	小規模多機能ホーム 侑和
	8	デイサービスセンターはさみ園
	9	リハビリデイサービス コンパスウォーク波佐見
高齢者福祉施設(宿泊施設)	10	グループホーム まごころ
	11	グループホーム ひだまり
	12	グループホーム はさみ里
	13	小規模多機能ホーム 侑和
	14	特別養護老人ホーム はさみ荘(短期入所)
	15	特別養護老人ホーム はさみ荘(介護老人福祉)
	16	特別養護老人ホーム はさみ荘(地域密着型介護老人福祉)
	17	住宅型有料老人ホーム なごみ
	18	住宅型有料老人ホーム さちさち荘
障がい者福祉施設	19	医療法人 衷心会 生活介護事業所 ひかりのくに
	20	生活介護事業所 ステラ
	21	生活支援センター そら
	22	ライフ波佐見
	23	(株)寿就労支援センター
	24	プラスエイト
	25	はってん荘
	26	ゆい
	27	障害福祉サービス事業所　幸房かおりや
	28	エンポート波佐見
	29	波佐見授産場
	30	就労継続支援B型　クオーレ・ドゥエ
	31	あいカフェ
児童福祉施設	32	プルミエキッズ2nd
	33	放課後等デイサービスともに
	34	子ども発達支援室さくらいろ
	35	チャイルドハート波佐見みらい
関連施設	36	サービス付き高齢者住宅 いきいき

（令和 8 年 10 月時点）

（４）商業施設

・スーパーマーケットやコンビニエンスストア等が 16 件立地しており、本町の中心部に集積しています。



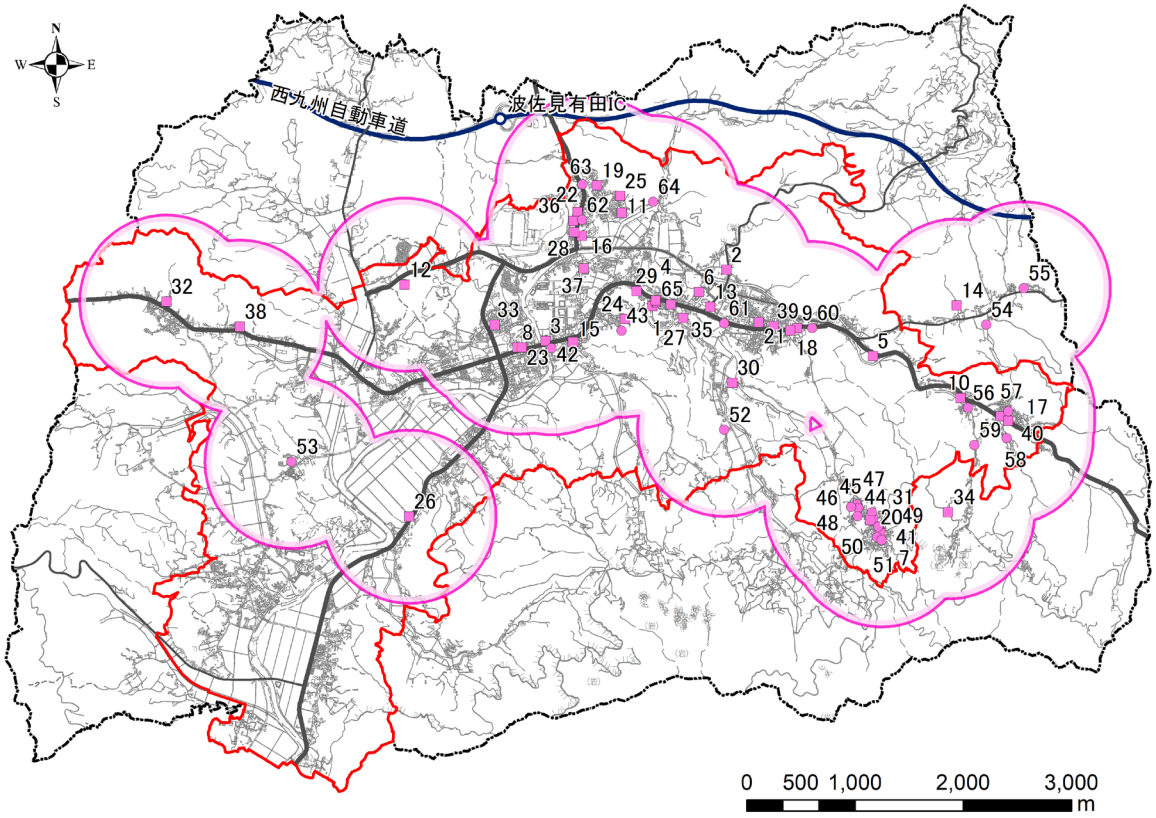
■商業施設の分布と徒歩圏域の状況

分類	No.	施設名
スーパーマーケット	1	エレナ波佐見店
	2	業務スーパー 波佐見店
	3	スーパーマツオ
ドラッグ ストア	4	ドラッグストアコスモス 波佐見店
	5	ドラッグストアモリ 波佐見店
コンビニエンスストア	6	セブンイレブン 波佐見折敷瀬店
	7	セブンイレブン 波佐見川内店
	8	ローソン 波佐見店
	9	デイリーヤマザキ 佐世保波佐見店
	10	ファミリーマート 波佐見インター店
	11	ファミリーマート 波佐見店
その他店舗	12	ホームプラザナフコ波佐見店
	13	ダイソー 波佐見店
	14	さわやか市場
	15	農産物直売所　どろんこの里
	16	生産者市場マルカズ

（令和 8 年 10 月時点）

（５）商業施設（窯業関連）

・窯業関連施設が町内に多数分布しており、県道一号線の沿道を中心に窯業の店舗が多く見られます。



■商業施設（窯業施設）の分布と徒歩圏域の状況

分類	No.	施設名
陶磁器専門店	1	南創庫
	2	ヒロッパ マルヒロ直営店
	3	OYANE
	4	monne porte（モンネポルト）
	5	mignonミニョン
	6	くらわん館
	7	ギャラリー”とっとっと”
	8	（株）浜陶
	9	白山陶器本社ショールーム
	10	康創窯

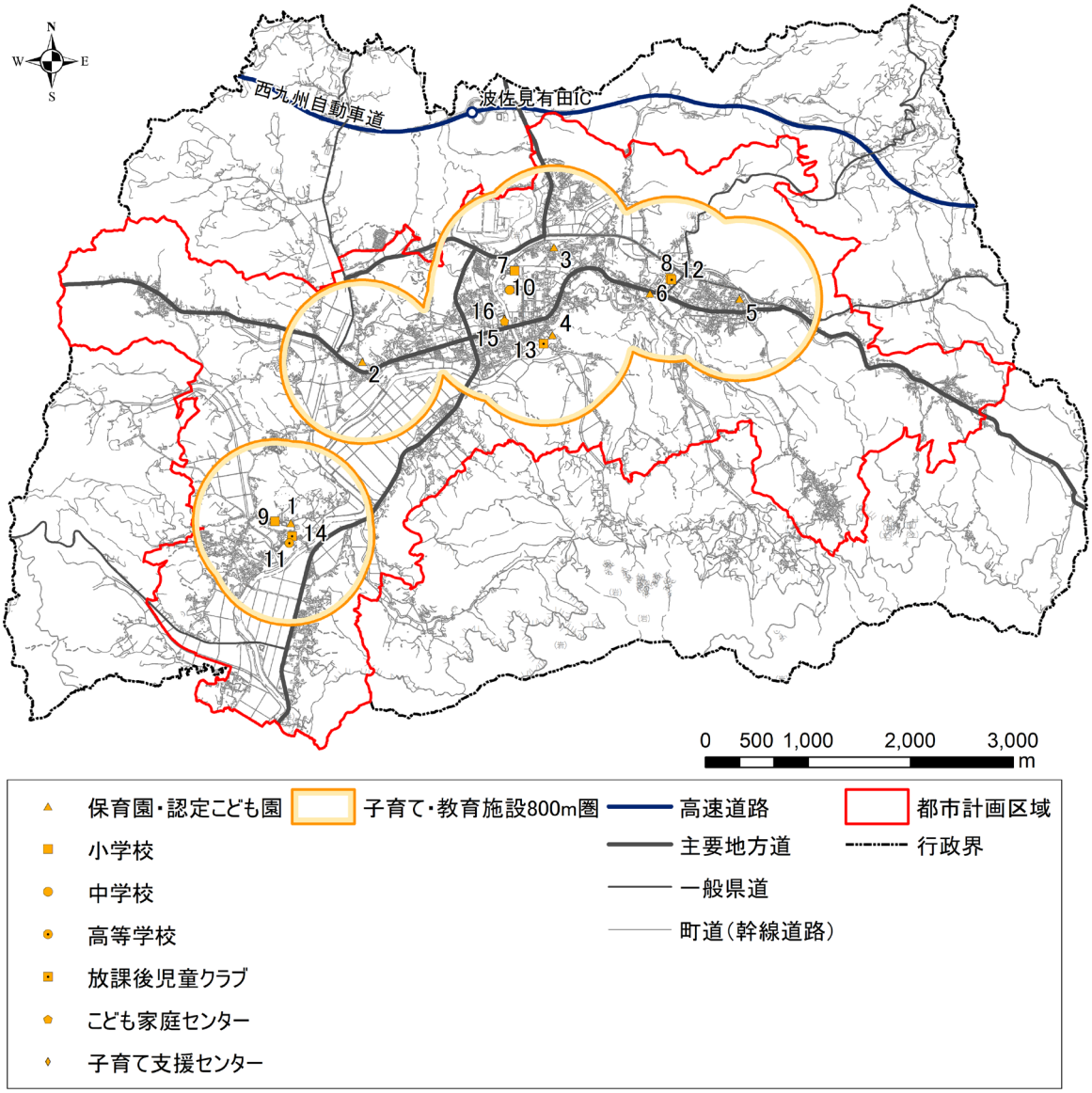
分類	No.	施設名
陶磁器専門店	11	窯元 波佐見焼 翔芳窯
	12	natural69/(有)松尾商店
	13	Cheer house
	14	やきもの工房 京千
	15	西海陶器(株)
	16	(株)西山
	17	尾上陶器和器屋
	18	No.1210˜カフェ&ショップ˜
	19	波佐見焼 國右エ門窯
	20	(株)一龍陶苑
	21	石丸陶芸(株)
	22	わんこうぼう
	23	杜器
	24	アトリエビスク
	25	studio wani
	26	(有)トウフジ
	27	奥川陶器(株)
	28	FysmColor｜福田陶器店
	29	(株)中善
	30	One clay
	31	(有)吉村陶苑【陶房青】
	32	大和陶苑
	33	光和陶器(株)
	34	(有)陶芸ヤマセ
	35	重山陶器(株)
	36	(有)松幸陶芸 雅幸窯
	37	松藤陶苑
	38	陶秀堂(有)
	39	団陶器(株)
	40	うつわや永彩器
	41	赤井倉
陶器製作所	42	(株)和山
	43	工房紫明 GALLERY HANA
	44	馬徳陶苑
	45	ながせ陶房「トラスネ」
	46	(有)光玉陶苑
	47	龍庵窯
	48	大新窯
	49	光春窯
	50	(有)堀江陶器

分類	No.	施設名
陶器製作所	51	紀窯
	52	(有)勲山製陶
	53	太志窯
	54	水晶彫の丹心窯
	55	筒山太一窯
	56	波佐見焼/(有)岩永製陶
	57	永峰窯 eiho-porcelain
	58	(有)一誠陶器
	59	三股青磁の里 ギャラリー
	60	薫陶窯
	61	原田陶器
	62	藍水
	63	マルミツSHOPHasami
	64	大桂工房
その他店舗	65	西の原(旧福幸製陶所)

（令和 8 年 10 月時点）

（6）子育て・教育施設

・小学校が 3 件、中学校が 1 件、高等学校が 1 件、その他保育園や放課後児童クラブなど計 14 件立地しており、比較的中心部に立地しています。



■子育て・教育施設の分布と徒歩圏域の状況

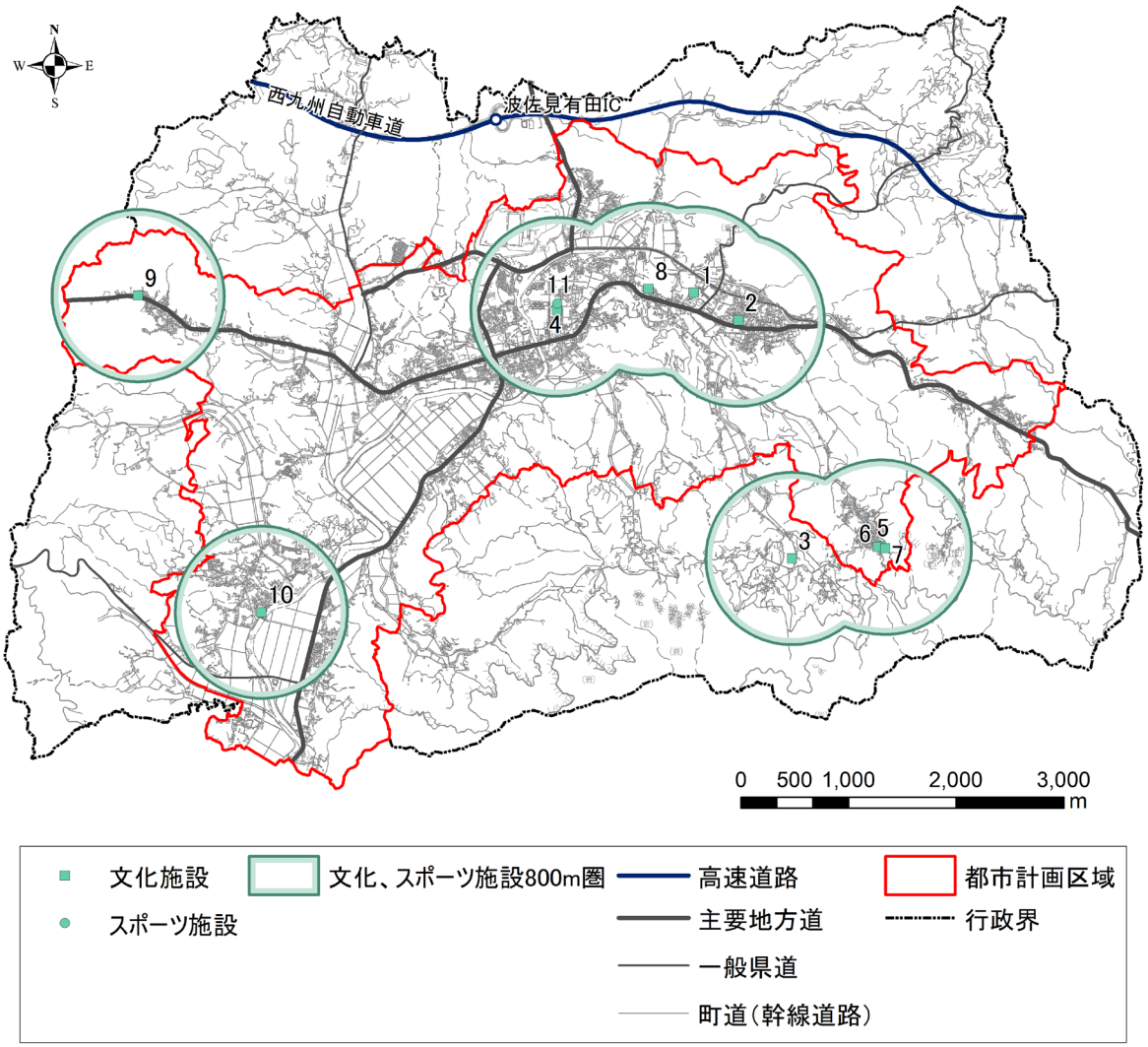
分類	No.	施設名
保育園・認定こども園	1	鴻ノ巣保育園
	2	蓮池保育園
	3	白亳保育園
	4	アナンダこども園
	5	光輪はさみこども園　乳児部
	6	光輪はさみこども園　幼児部
小学校	7	波佐見町立中央小学校
	8	波佐見町立東小学校
	9	波佐見町立南小学校

分類	No.	施設名
中学校	10	波佐見町立波佐見中学校
高等学校	11	長崎県立波佐見高等学校
放課後児童クラブ	12	げんきクラブ(東小学校)
	13	ETクラブ(中央小学校)
	14	おいでおいでルーム(南小学校)
こども家庭センター	15	波佐見町こども家庭センター　よりそっと
子育て支援センター	16	波佐見町子育て支援センター　きしゃぽっぽ

（令和 8 年 10 月時点）

（7）文化・スポーツ施設

・スポーツ施設が 1 件、文化施設が 10 件立地しており、本町の中心部のほか、南西部、西部にあり、偏りが見られます。

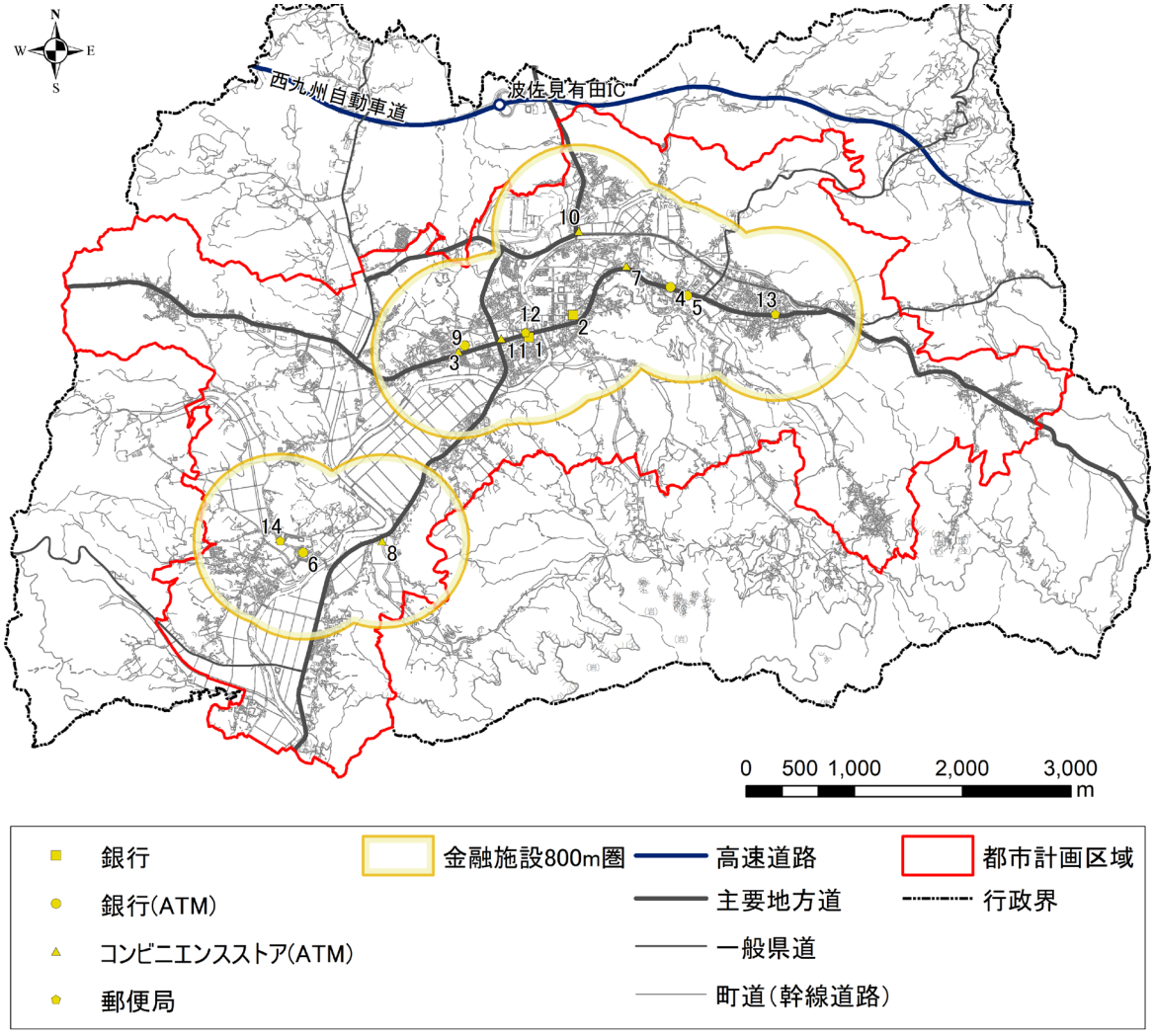


■文化、スポーツ施設の分布と徒歩圏域の状況

分類	No.	施設名
文化施設	1	波佐見町陶芸の館観光交流センター
	2	波佐見町歴史文化交流館（波佐見ミュージアム）
	3	波佐見町農民具資料館
	4	波佐見町総合文化会館（ウェイブホール）
	5	中尾山交流館
	6	文化の陶 四季舎
	7	中尾山伝習館
	8	波佐見町講堂
	9	皿山人形浄瑠璃館
	10	波佐見温泉 湯治楼
スポーツ施設	11	波佐見町体育センター

（８）金融施設

・銀行や郵便局、ATM 等が 14 件立地し、本町の中心部に集積しています。



■金融施設の分布と徒歩圏域の状況

分類	No.	施設名
銀行	1	十八親和銀行　波佐見支店
	2	JAながさき県央　波佐見支店
銀行(ATM)	3	十八親和銀行　エレナ波佐見店 ATM
	4	十八親和銀行　波佐見支店　上波佐見出張所ATM
	5	西海みずき信用組合　波佐見ATM
	6	JAながさき県央　波佐見南支店ATM
コンビニエンスストア(ATM)	7	セブン銀行ATM／セブンイレブン 波佐見折敷瀬店
	8	セブン銀行ATM／セブンイレブン 波佐見川内店
	9	イーネットATM／ファミリーマート波佐見 共同出張所
	10	イーネットATM／ファミリーマート波佐見インター 共同出張所
	11	ローソン銀行ATM／ローソン波佐見共同出張所
郵便局	12	波佐見郵便局
	13	東波佐見郵便局
	14	下波佐見郵便局

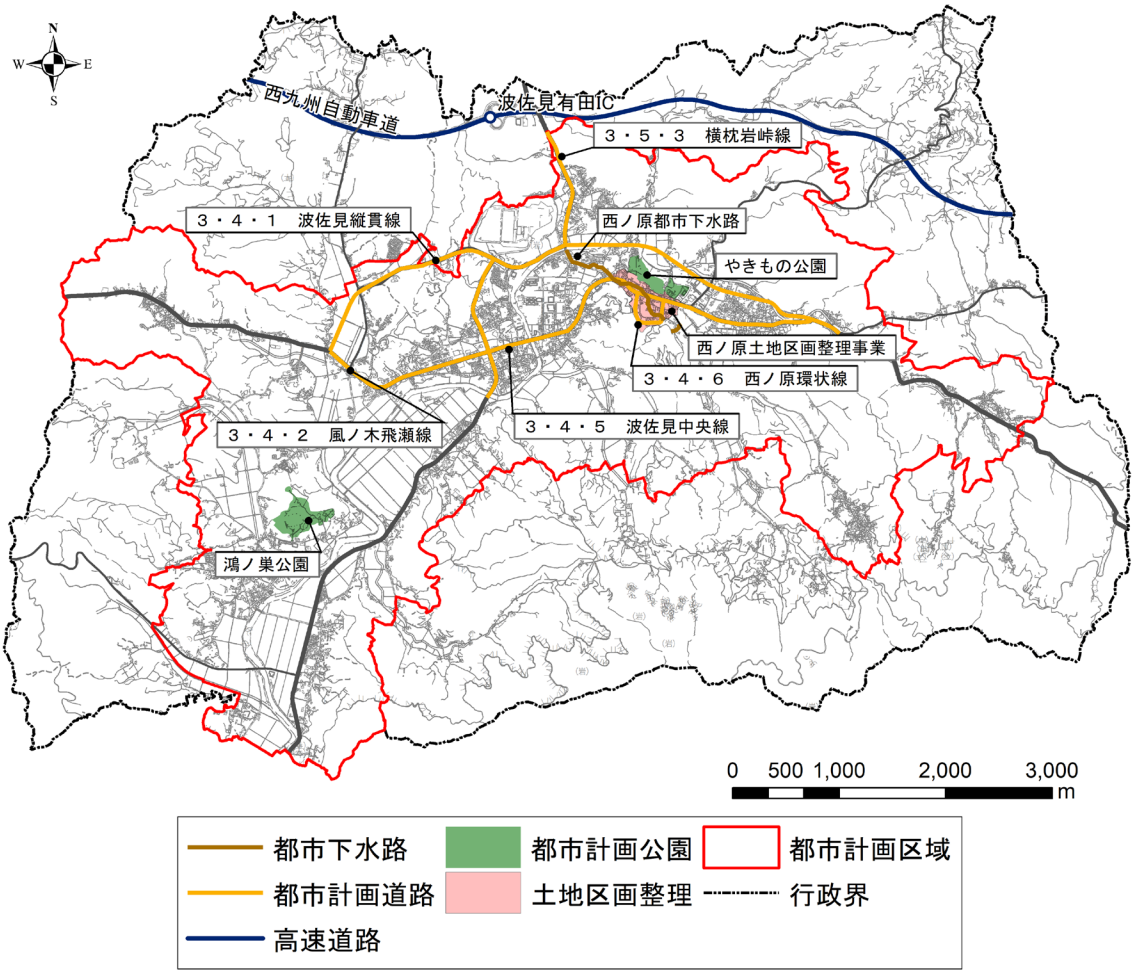
（令和８年 10 月時点）

9．都市施設

（1）都市計画決定状況

・都市施設は、都市計画道路５路線、公園２件、土地区画整理事業１件です。

・都市下水路は、西ノ原都市下水路の１件です。



■都市計画指定状況

出典：町資料